



いそごポケット

— 磯子区統計白書 —



令和3年度版



区のシンボルマーク（昭和58年10月制定）



このシンボルマークは、区民の交流と連帯の象徴として公募により制定されました。磯子区の頭文字『イ』をひらがなとローマ字の『i』（愛）で象徴化し、海に隣接する区にふさわしいよう、波と未来に向う太陽をデザインしたものです。

区の木・区の花デザインマーク（平成9年10月制定）

区の木・区の花のデザインマークは区制70周年を記念して、公募により制定されました。



人と人の輪を円で表現。杉田の梅林と円海山をイメージして、海と山そして地球を表現しています。



2つのコスモスがやさしげに語りあっているようなイメージで描いています。

磯子区マスコットキャラクター「いそっぴ」（平成23年4月制定）



磯子まつりのマスコットキャラクターとしてデザインされ、平成23年4月に磯子区のマスコットキャラクターになりました。磯子の英文字「I・S・O・G・O」をモチーフに、頭には「区の木」である「梅」を飾っています。※「区の花」であるコスモスを頭に飾っているバージョンもあります。

磯子区地域福祉保健計画の案内役「梅さん」（平成18年4月制定）



梅さんは、平成18年度に策定された「磯子区地域福祉保健計画（愛称：スイッチON磯子）」（詳しくはP.36）の案内役として生まれたキャラクターです。

「スイッチON磯子」をより多くの区民の皆さんに知っていただけるよう日々奮闘しています。

I 磯子区の概要

・地 勢	1
・磯子区の主なデータ	2
・町別の面積・世帯数・人口のデータ	3
・人 口	5
・産 業	14
1. 第一次産業	15
2. 第二次産業	16
3. 第三次産業	17
コラム1◆横浜市民の足 ～横浜市電～	18

II 区民の生活

・生活環境	19
1. 自治会・町内会	19
コラム2◆自治会町内会の加入のご案内	20
コラム3◆商店街について	21
2. 安全・安心	22
コラム4◆磯子区 安全・安心メール (isogo-safety)	22
3. 火災救急	23
コラム5◆消防団加入のご案内	24
4. 地域防災・自助共助	24
コラム6◆「自助」・「共助」こそが力です	24
コラム7◆考えよう！災害時のペット対策	27
5. 土 地 利 用	28
6. 区民利用施設	29
7. 道路・公園	30
8. 鉄道・交通	32
9. ごみと資源物	33
コラム8◆減らそう！プラスチックごみ	33
コラム9◆減らそう！食品ロス	34
・福祉・保健	35
コラム10◆第4期磯子区地域福祉保健計画「スイッチ ON 磯子」	36
1. 子 育 て	37
コラム11◆地域子育て支援拠点以外の身近な「親と子のつどいの広場」	37
コラム12◆子どもたちの放課後の居場所	40
2. 高 齢 者	40
コラム13◆あなたも認知症サポーターになりませんか！	41
3. 障 害 者	42
4. 生 活 保 護	43
・保険・年金	44
・税 金	45

III お役立ち情報

・磯子区の予算（令和3年度一般会計予算）	47
・選 挙	48
・磯子区の歴史年表	50
コラム14◆各種統計調査の紹介	裏表紙

ご利用にあたって

- ・数値の単位未満は四捨五入を原則としています。このため、統計の数字と内訳の計及び表・グラフの割合の計が一致しない場合があります。
- ・表、グラフ中の符号は次のとおりです。
「0」…ゼロ又は単位未満
「-」…皆無又はデータなし

「▲」…マイナス（-）

「X」…数値が小さいため、秘密の保護を目的に非表示としています。（秘匿）

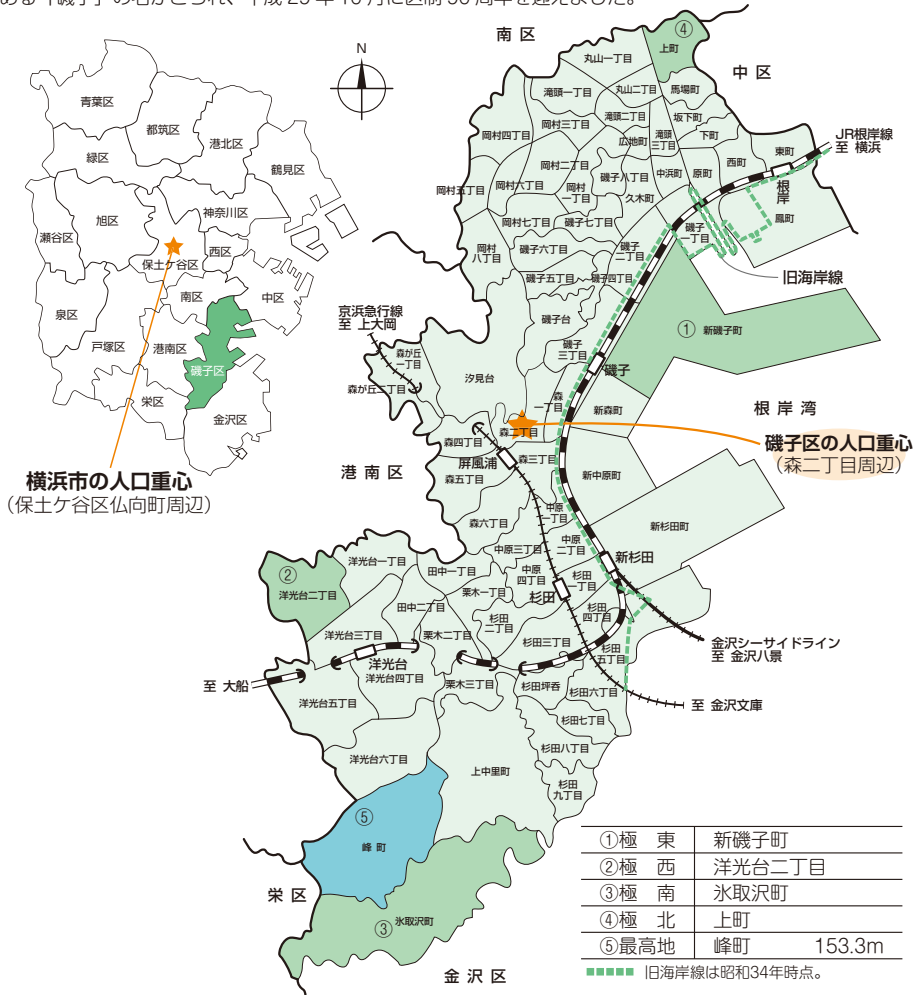
- ・本書に掲載した統計資料について更に詳細な数値等が必要な場合は、裏表紙に記載されております磯子区総務課統計選挙係にお問い合わせください。

磯子区の概要

地 勢

磯子区は市の南東部に位置し、根岸湾に面した平地とそれを囲むように広がる丘陵地、その境にある斜面緑地からなっています。

昭和2年10月に、横浜市の区制施行により誕生した横浜市で最も古い区の一つで、区名は地域の中心である「磯子」の名がとられ、平成29年10月に区制90周年を迎えました。



戦前は別荘地や海水浴場として有名で、海苔の養殖でも知られていました。昭和34年頃から始まった根岸湾の埋立てにより京浜工業地帯の一翼を担う重化学工業地帯がつけられました。これに伴い、汐見台や洋光台等で大規模団地開発がすすみ、更に根岸線の延伸によりベッドタウンとして人口が急増しました。

現在でも海づり施設やヨットハーバーなどで海が楽しめ、区南部には市内でも有数の大規模な緑地が広がり自然に接することができるなど、魅力あるまちであり続けています。

磯子区的主要データ

		単位	磯子区	横浜市	基準日	順位
面積		km ²	19.05	437.71	R3.4.1	14位
人口	[推計人口]	人	166,306	3,775,319	R3.4.1	13位
世帯数	[推計人口]	世帯	78,906	1,762,612	R3.4.1	14位
1世帯あたり人員	[推計人口]	人	2.11	2.14	R3.4.1	11位
人口密度	[推計人口]	人/km ²	8,730	8,625	R3.4.1	9位
外国人人口	[登録人口]	人	4,957	101,614	R3.3.31	7位
高齢者(65歳以上)人口	[登録人口]	人	46,266	928,450	R3.3.31	11位
高齢化率	[登録人口]	%	27.6	24.7	R3.3.31	7位
昼夜間人口比率		%	83.2	91.7	H27.10.1	11位
合計特殊出生率(※1)		人	1.27	1.26	R元	7位
産業	第一次産業従業者数	人	25	1,403	H28.6.1	14位
	第二次産業従業者数	人	11,978	220,836	H28.6.1	8位
	第三次産業従業者数	人	36,264	1,253,735	H28.6.1	15位
ごみと資源の総排出量削減率(対29年度比)		%	▲0.2	1.1	R2	6位
自治会町内会加入率		%	72.5	71.2	R2.4.1	9位
保育所等利用待機児童数(※2)		人	0	16	R3.4.1	-
生活保護 保護率		%	1.81	1.84	R3.3.31	8位
投票率(R3年横浜市長選挙)		%	50.17	49.05	R3.8.22	7位
投票率(R3年衆議院議員総選挙[小選挙区])(※3)		%	52.99	56.07	R3.10.31	16位

順位は横浜市内の数値の大きいものから順に並べた際の順位です。

[推計人口……直近の国勢調査結果を基に人口増加数を加減して算出した人口統計です。毎月1日現在の人口を推計しています。]
[登録人口……住民基本台帳に記載された人口を集計した人口統計です。毎月月末現在の人口で集計しています。]

(※1)「15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、1人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当します。

(※2) 待機児童数が0人のため、順位はつけておりません。

(※3) 都筑区の開票区が2つあるため、市内開票区(19か所)の中での順位となります。

町別の面積・世帯数・人口のデータ

町名	面積 (ハクタール)	世帯数	人口			人口密度 (1kmあたり)	高齢者 人口 (65歳以上)	高齢者 人口 (75歳以上)	高齢化率
			男(人)	女(人)	総数(人)				
東町	15.9	1,352	1,219	1,407	2,626	16,515.7	709	328	27.0%
西町	14.8	1,457	1,348	1,509	2,857	19,304.1	631	326	22.1%
鳳町	57.5	0	0	0	0	0	0	0	-
原町	15.4	761	695	674	1,369	8,889.6	336	172	24.5%
下町	9.4	648	543	565	1,108	11,787.2	317	187	28.6%
坂下町	9.4	630	652	639	1,291	13,734.0	294	144	22.8%
馬場町	11.6	671	638	620	1,258	10,844.8	390	213	31.0%
上町	18.6	632	623	634	1,257	6,758.1	326	162	25.9%
丸山一丁目	22.4	2,107	2,268	2,163	4,431	19,781.3	1,078	455	24.3%
丸山二丁目	10.9	845	809	781	1,590	14,587.2	460	220	28.9%
滝頭一丁目	18.7	1,208	1,313	1,206	2,519	13,470.6	600	274	23.8%
滝頭二丁目	9.1	718	712	716	1,428	15,692.3	412	250	28.9%
滝頭三丁目	11.2	705	582	671	1,253	11,187.5	419	236	33.4%
中浜町	9.6	721	678	629	1,307	13,614.6	366	185	28.0%
岡村一丁目	18.5	1,043	1,095	1,090	2,185	11,810.8	671	338	30.7%
岡村二丁目	17.9	455	481	518	999	5,581.0	304	146	30.4%
岡村三丁目	15.3	1,308	1,353	1,361	2,714	17,738.6	776	405	28.6%
岡村四丁目	27.0	1,380	1,528	1,530	3,058	11,325.9	772	431	25.2%
岡村五丁目	12.3	922	886	948	1,834	14,910.6	609	328	33.2%
岡村六丁目	11.7	509	564	571	1,135	9,700.9	339	171	29.9%
岡村七丁目	17.0	867	927	1,012	1,939	11,405.9	618	329	31.9%
岡村八丁目	22.2	988	1,050	1,168	2,218	9,991.0	611	318	27.5%
広地町	☆6.5	617	549	591	1,140	17,538.5	385	189	33.8%
久木町	14.5	1,279	1,263	1,183	2,446	16,869.0	595	301	24.3%
磯子一丁目	15.4	X	X	X	X	X	X	X	X
磯子二丁目	25.9	2,277	2,216	2,181	4,397	16,976.8	1,032	515	23.5%
磯子三丁目	25.5	2,769	2,526	2,605	5,131	20,121.6	1,295	670	25.2%
磯子四丁目	8.9	410	391	419	810	9,101.1	246	115	30.4%
磯子五丁目	13.2	589	631	695	1,326	10,045.5	486	202	36.7%
磯子六丁目	18.1	1,019	1,157	1,223	2,380	13,149.2	661	335	27.8%
磯子七丁目	15.2	724	799	855	1,654	10,881.6	442	203	26.7%
磯子八丁目	8.0	527	580	598	1,178	14,725.0	305	151	25.9%
磯子台	20.7	1,353	1,579	1,773	3,352	16,193.2	692	346	20.6%
新磯子町	★135.9	X	X	X	X	X	X	X	X
汐見台1丁目	70.4	940	1,054	998	2,052	12,186.1	436	232	21.2%
汐見台2丁目		1,555	2,043	1,906	3,949		488	254	☆12.4%
汐見台3丁目		1,145	1,291	1,287	2,578		607	329	23.5%
森一丁目	14.5	2,997	2,446	3,020	5,466	★37,696.6	1,952	1,073	35.7%

町名	面積 (ハクタール)	世帯数	人口			人口密度 (1kmあたり)	高齢者 人口 (65歳以上)	高齢者 人口 (75歳以上)	高齢化率
			男(人)	女(人)	総数(人)				
森二丁目	21.6	1,161	1,037	1,041	2,078	9,620.4	455	235	21.9%
森三丁目	17.7	1,545	1,352	1,386	2,738	15,468.9	843	427	30.8%
森四丁目	16.3	988	1,127	1,113	2,240	13,742.3	419	187	18.7%
森五丁目	26.8	906	837	895	1,732	6,462.7	470	231	27.1%
森六丁目	23.9	1,601	1,737	1,822	3,559	14,891.2	707	387	19.9%
森が丘一丁目	12.1	722	760	791	1,551	12,818.2	425	245	27.4%
森が丘二丁目	15.3	824	836	938	1,774	11,594.8	523	285	29.5%
新森町	21.7	0	0	0	0	0	0	0	-
中原一丁目	9.8	1,267	1,008	968	1,976	20,163.3	586	307	29.7%
中原二丁目	13.3	1,208	1,030	956	1,986	14,932.3	526	296	26.5%
中原三丁目	14.5	1,026	1,072	1,080	2,152	14,841.4	559	291	26.0%
中原四丁目	16.2	1,245	1,276	1,255	2,531	15,623.5	564	292	22.3%
新中原町	43.7	0	0	0	0	0	0	0	-
杉田一丁目	11.7	891	812	856	1,668	14,256.4	463	234	27.8%
杉田二丁目	12.6	1,147	1,162	1,233	2,395	19,007.9	760	351	31.7%
杉田三丁目	31.5	1,871	1,841	1,812	3,653	11,596.8	994	480	27.2%
杉田四丁目	12.7	1,387	1,275	1,158	2,433	19,157.5	532	269	21.9%
杉田五丁目	44.0	1,470	1,426	1,427	2,853	6,484.1	762	391	26.7%
杉田六丁目	17.9	1,107	1,222	1,192	2,414	13,486.0	593	296	24.6%
杉田七丁目	14.5	883	866	945	1,811	12,489.7	772	452	★42.6%
杉田八丁目	21.8	1,153	1,258	1,311	2,569	11,784.4	835	551	32.5%
杉田九丁目	13.6	612	817	867	1,684	12,382.4	336	168	20.0%
杉田坪呑	14.0	670	780	813	1,593	11,378.6	484	156	30.4%
新杉田町	102.0	426	387	400	787	771.6	156	82	19.8%
栗木一丁目	15.9	941	1,016	1,005	2,021	12,710.7	562	309	27.8%
栗木二丁目	19.3	883	965	945	1,910	9,896.4	535	221	28.0%
栗木三丁目	16.9	912	1,039	1,030	2,069	12,242.6	533	281	25.8%
田中一丁目	14.5	776	888	869	1,757	12,117.2	371	183	21.1%
田中二丁目	16.0	976	1,097	1,040	2,137	13,356.3	434	238	20.3%
上中里町	95.9	1,963	1,938	2,019	3,957	4,126.2	1,451	768	36.7%
氷取沢町	115.3	1,418	1,425	1,520	2,945	2,554.2	1,234	548	41.9%
峰町	80.7	☆166	☆199	☆186	☆385	☆477.1	☆130	☆69	33.8%
洋光台一丁目	25.5	1,169	1,277	1,308	2,585	10,137.3	549	327	21.2%
洋光台二丁目	31.9	2,089	1,793	1,971	3,764	11,799.4	1,508	933	40.1%
洋光台三丁目	33.3	2,168	1,984	2,054	4,038	12,126.1	1,184	693	29.3%
洋光台四丁目	34.9	1,925	1,794	1,900	3,694	10,584.5	1,268	800	34.3%
洋光台五丁目	40.5	★3,099	★2,736	★3,178	★5,914	14,602.5	★2,252	★1,335	38.1%
洋光台六丁目	43.1	1,756	1,871	1,911	3,782	8,774.9	821	447	21.7%
合計	1,902.0	82,507	82,448	84,957	167,405	8,801.5	46,266	24,304	27.6%

※「X」は数値が小さいため、秘密の保護を目的に非表示としています。(秘匿)

※★は各項目の最大値、☆は各項目の最小値です。(0及び秘匿は除く)

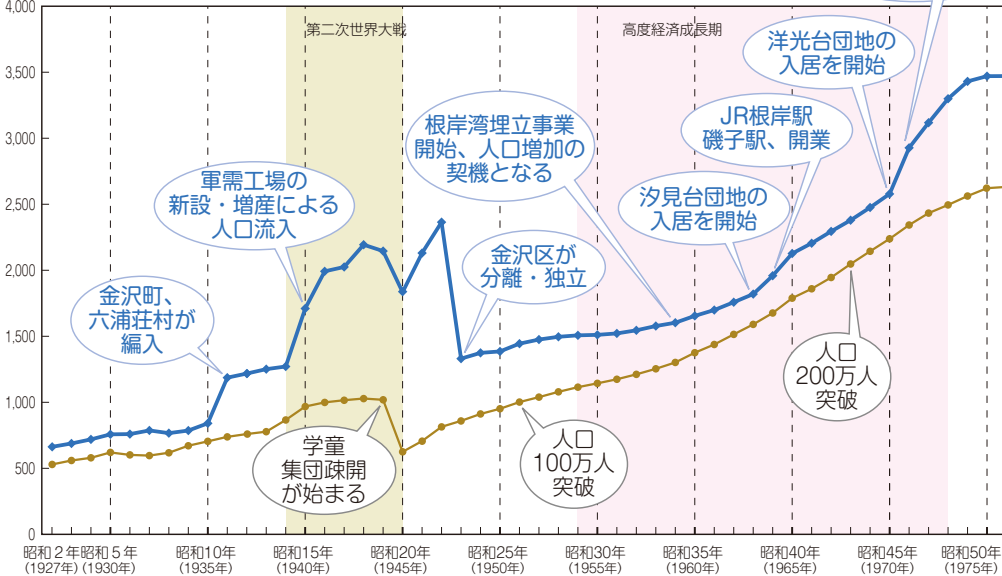
出典：登録人口(令和3年3月31日現在)

人口

◆横浜市と磯子区の人口の推移

【横浜市】

(千人)



ニューヨーク株式大暴落、世界恐慌始まる(昭和4年)
区制施行により鶴見区・神奈川区・中区・
保土ヶ谷区・磯子区が誕生(昭和2年)

港北区・戸塚区が誕生(昭和14年)
磯子区制10周年(昭和12年)

横浜大空襲(昭和20年)
西区誕生(昭和19年)
南区誕生(昭和18年)

磯子区の一部が分区し、金沢区が誕生(昭和23年)
磯子区制20周年(昭和22年)

テレビ放送開始(昭和28年)

磯子消防署・磯子公会堂新築落成(昭和32年)
磯子区制30周年(昭和32年)
磯子区制30周年(昭和32年)

横浜開港100周年(昭和33年)

マリントワー完成(昭和36年)

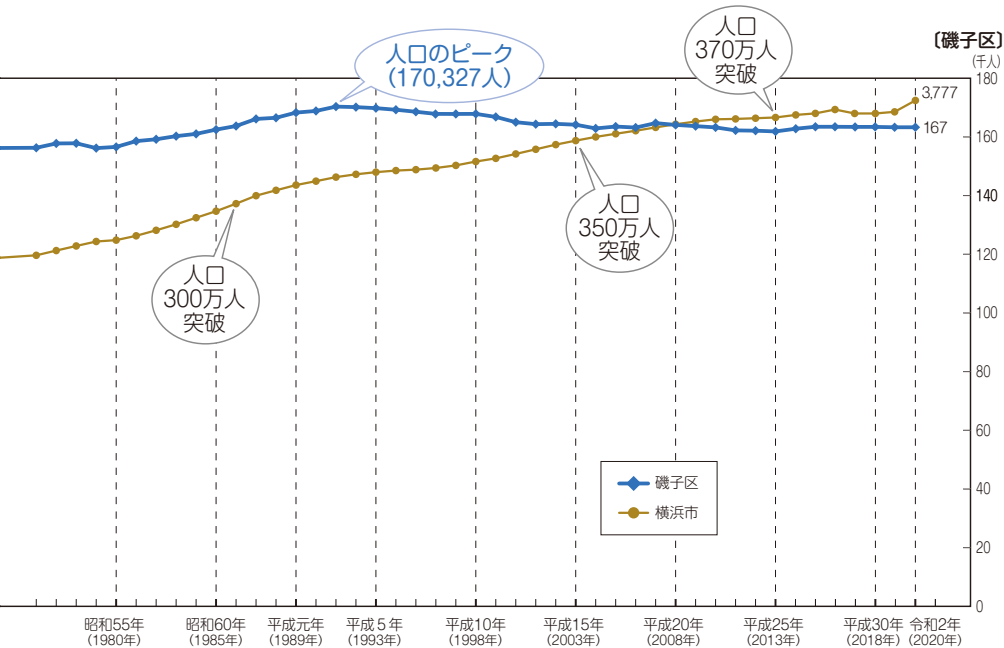
東京オリンピック開催(昭和39年)

磯子区制40周年(昭和42年)

港南区・旭区・緑区・瀬谷区が誕生(昭和44年)

石油危機(洗剤・トイレットペーパー不足が深刻化)
(昭和48年)
JR根岸線が全線開通、

※昭和2～9年は公簿調査による戸籍人口、昭和10年以降は国勢調査及び推計人口調査によります。
ただし、昭和5年は国勢調査、昭和16、23年は常住人口調査、昭和19～21年は人口調査によります。



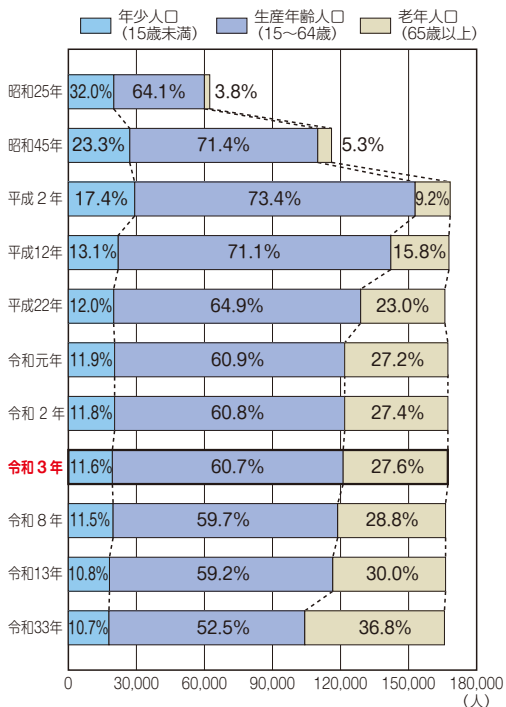
- 磯子区新総合庁舎が完成(平成11年)
- 磯子区国際総合競技場オープン(平成10年)
- 磯子区制70周年(平成9年)
- 磯子区制80周年(平成19年)
- 横浜開港150周年(平成21年)
- 磯子区制90周年(平成29年)
- 市民参加型フルマラソン「横浜マラソン2015」初開催(平成27年3月)
- 東日本大震災(平成23年3月11日)
- 横浜市庁舎移転(令和2年)
- ラグビーワールドカップ 2019 日本大会開催(令和元年) 決勝戦は横浜で
- 磯子区制90周年(平成29年)
- 市民参加型フルマラソン「横浜マラソン2015」初開催(平成27年3月)
- 東日本大震災(平成23年3月11日)
- 横浜開港150周年(平成21年)
- 磯子区制80周年(平成19年)
- みなとみらい線開通(平成16年)
- 2002 FIFAワールドカップ 韓国・日本開催(平成14年) 決勝戦は横浜で
- 磯子区新総合庁舎が完成(平成11年)
- 磯子区国際総合競技場オープン(平成10年)
- 磯子区制70周年(平成9年)
- 青葉区・都筑区が誕生(平成6年)
- 横浜ランドマークタワーオープン(平成5年)
- 金沢シーサイドライン開通、横浜ベイブリッジ開通(平成元年)
- 磯子区制60周年(昭和62年)
- 磯子区・泉区が誕生(昭和61年)
- 横浜スタジアム完成、大通り公園開園(昭和53年)
- 磯子区制50周年(昭和52年)

※各年10月1日現在。ただし、昭和2～4年、6～9年は12月31日現在、昭和18年は12月1日現在、昭和19年は2月22日現在、昭和20年は11月1日現在、昭和21年は4月26日現在、昭和23年は8月1日現在。

◆年齢三区分別人口の推移 ～少子高齢化がさらに進行～

年少人口（15歳未満）の割合は低下傾向で推移し、平成2年には総人口に占める割合が20%を下回りました。

一方、老年人口（65歳以上）の割合は増加傾向で推移しています。令和3年には区民の約3.6人に1人が65歳以上の高齢者となっています。



現在27.6%となっている磯子区の老年人口の割合は、令和13年には約30%、令和33年には約37%となる見込みだよ。

横浜市将来人口推計

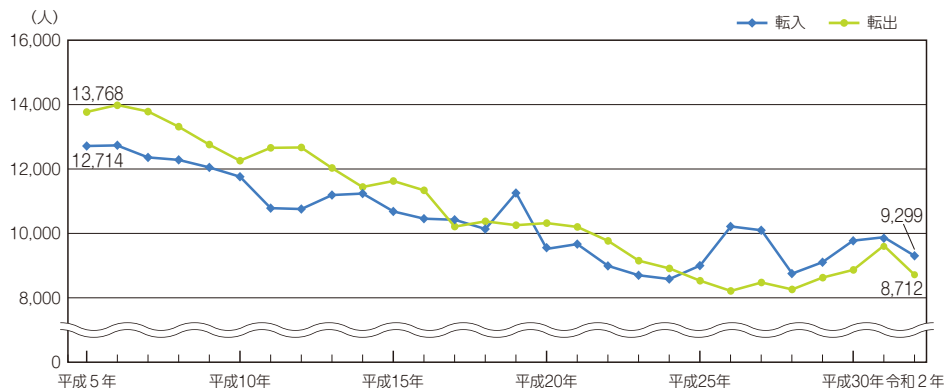
検索



出典：各年国勢調査、令和元～3年は登録人口、
令和8年以降は横浜市将来人口推計
※年齢不詳は除く

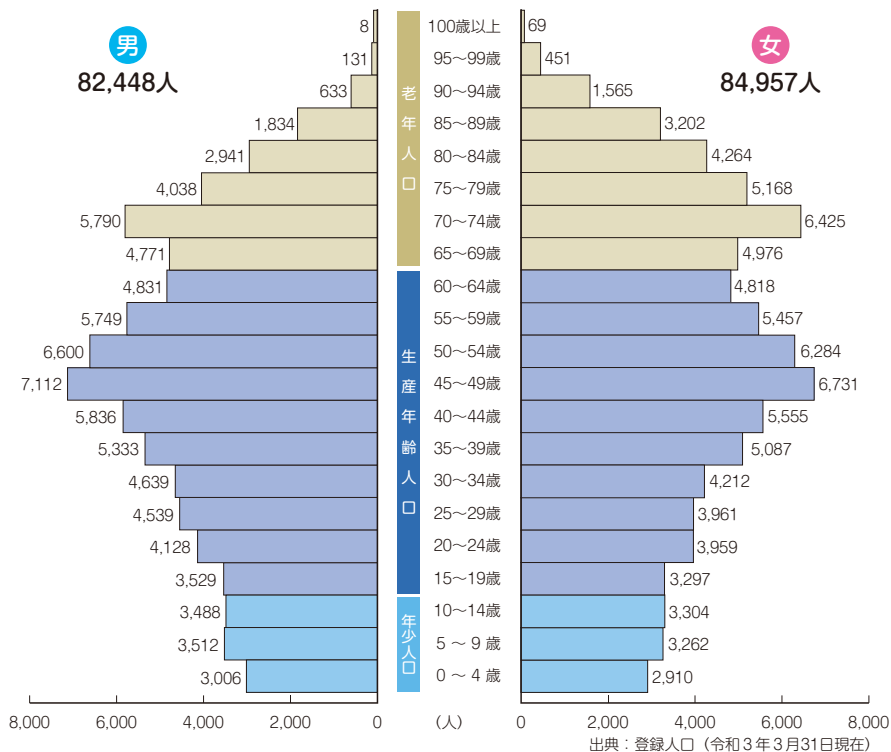
◆人口異動の推移(磯子区)

〈転入・転出の推移〉

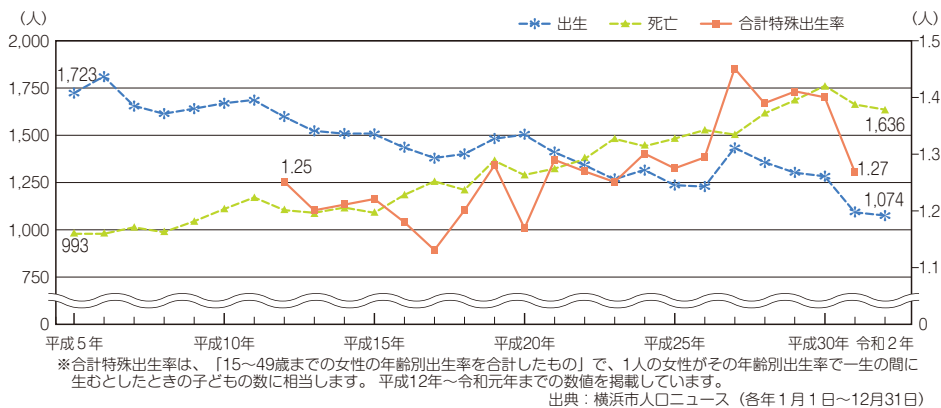


出典：横浜市人口ニュース（各年1月1日～12月31日）

◆人口ピラミッド(磯子区)

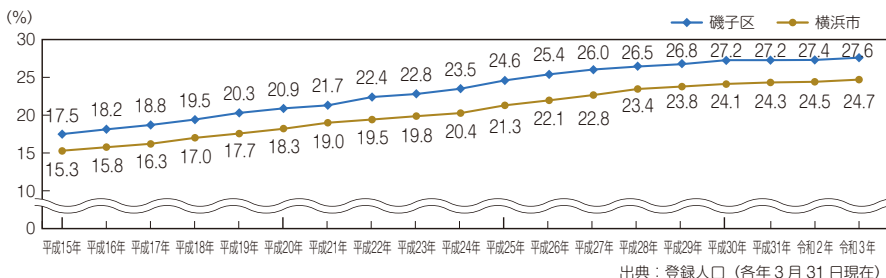


〈出生・死亡の推移〉

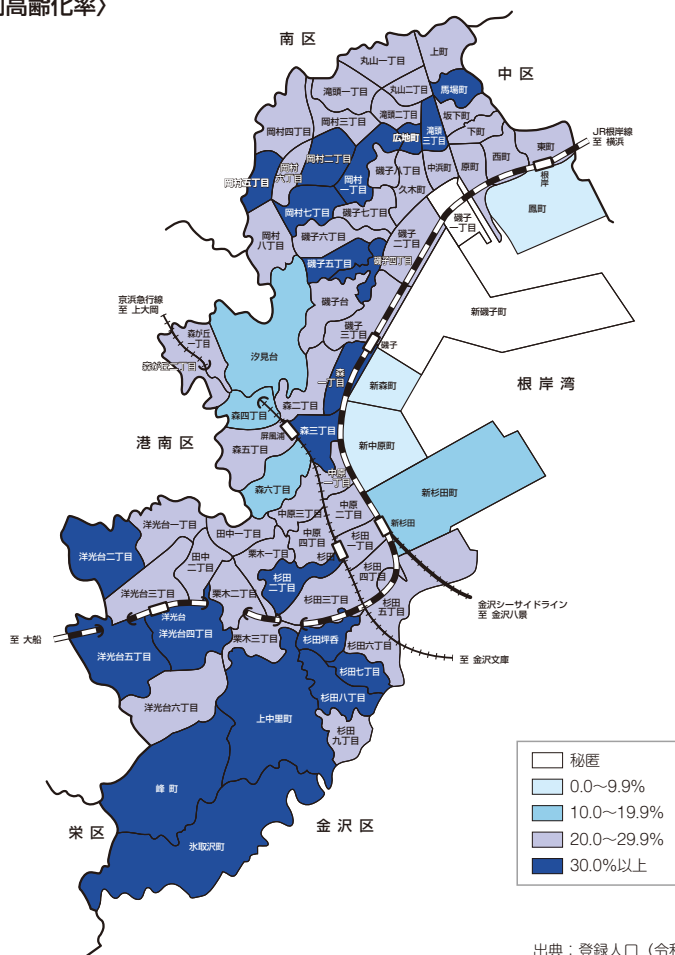


◆高齢者（65歳以上）

〈高齢化率の推移〉

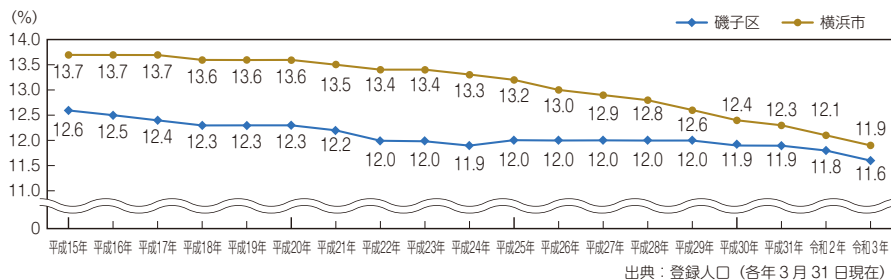


〈町別高齢化率〉

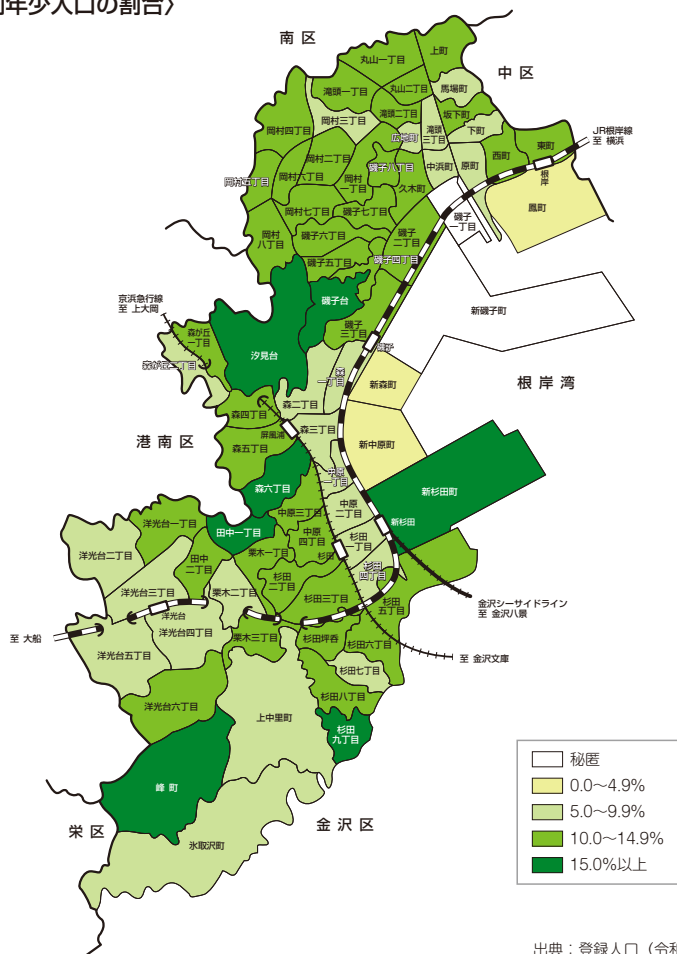


◆年少人口（15歳未満）

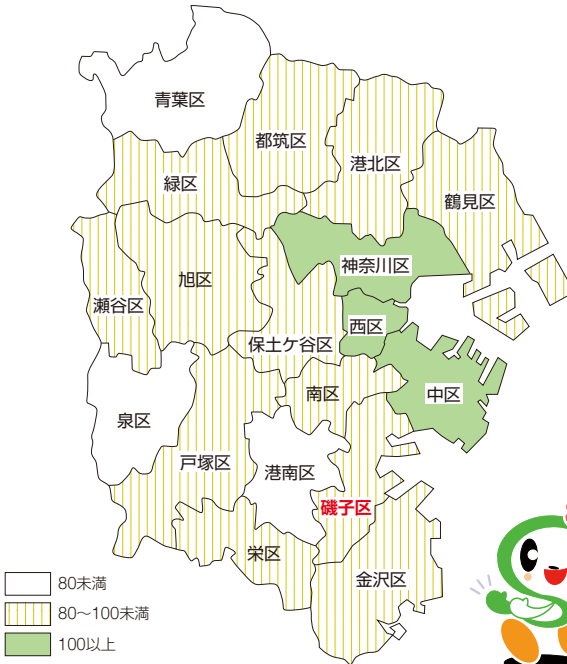
〈年少人口の割合の推移〉



〈町別年少人口の割合〉



◆区別昼夜間人口比率



昼夜間人口比率とは、常住人口（夜間人口）に対する昼間人口の割合です。100を超えると通勤・通学等の流入が多く、その地域に昼間、人が集まっていることを示します。磯子区は、前回調査（平成22年）と比べて0.5ポイント減少しましたが、市全体では0.2ポイント上昇しました。

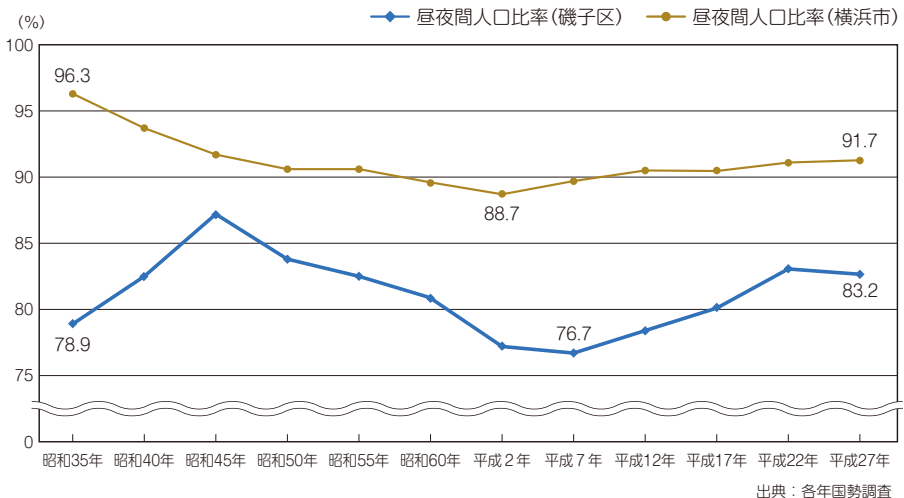
参考：西区 186.0%(全国14位)
中区 161.2%(全国23位)

磯子区の
昼夜間人口比率は83.2%で
横浜市内では
18区中、11番目だよ。
(平成27年10月1日現在)

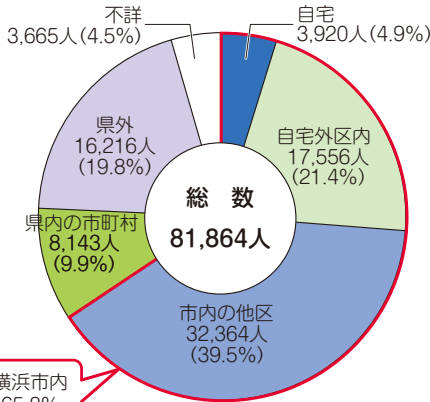


出典：平成27年国勢調査

◆昼夜間人口比率の推移 ～磯子区は前回と比べて0.5ポイント減少～



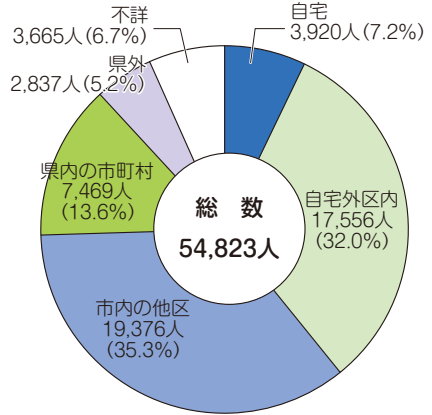
◆磯子区民の通勤・通学先 (15歳以上)



横浜市内
65.8%

出典：平成27年国勢調査

◆磯子区へ通勤・通学する人の住所 (15歳以上)



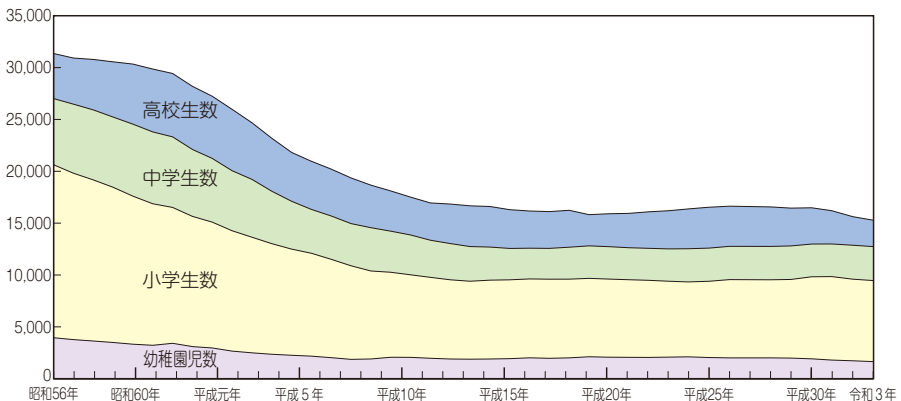
出典：平成27年国勢調査



横浜市内に通勤・通学する人の割合は、
65.8%(全市56.6%)で市内で1番多い区なんだよ。
(平成27年10月1日現在)

◆幼稚園児・児童・生徒数の推移 (磯子区)

令和3年は幼稚園児 1,648 人、小学生 7,822 人、中学生 3,384 人、高校生 2,551 人、合計 15,405 人となっています。ピーク時(昭和56年、合計 31,357 人)と比べてほぼ半減しており、明らかな少子化傾向が見られます。

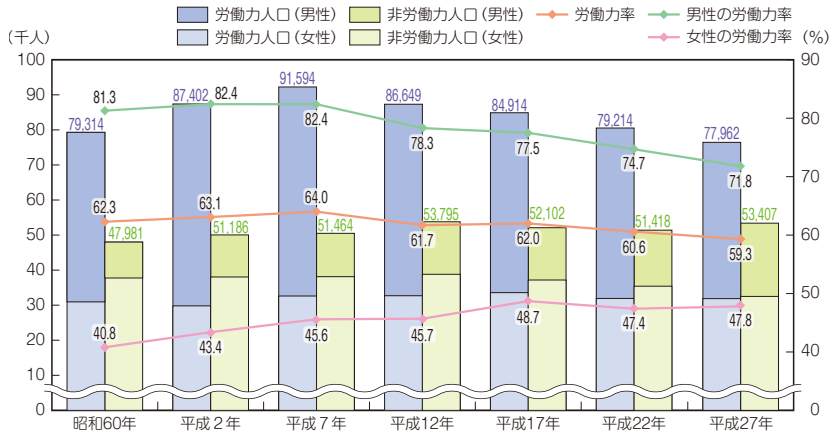


出典：学校基本調査(各年5月1日現在)

◆労働力人口 ～磯子区は引き続き減少傾向に～

労働力人口とは、満15歳以上の人口のうち、就業者と完全失業者（就業していないが、就職活動をしている失業者）の合計のことをいい、また、満15歳以上の人口に対する労働力人口の割合を労働力率といいます。

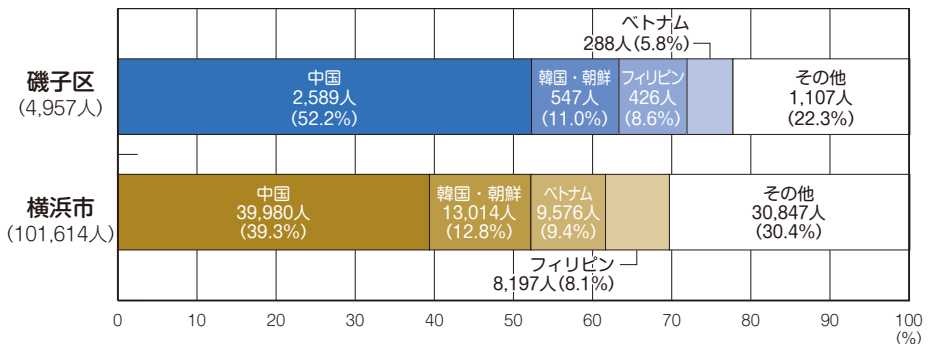
磯子区では平成7年から減少傾向にあるものの、女性の労働力率は全体的に増加傾向にあります。



出典：各年国勢調査

各種内訳	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
労働力人口(男性)	53,339人	57,591人	58,972人	53,921人	51,303人	47,266人	45,441人
労働力人口(女性)	25,975人	29,811人	32,622人	32,728人	33,611人	31,948人	32,521人
非労働力人口(男性)	10,241人	12,266人	12,593人	14,977人	14,900人	15,981人	17,874人
非労働力人口(女性)	37,740人	38,920人	38,871人	38,818人	37,202人	35,437人	35,533人

◆外国人人口 ～アジア諸国が大半を占める～

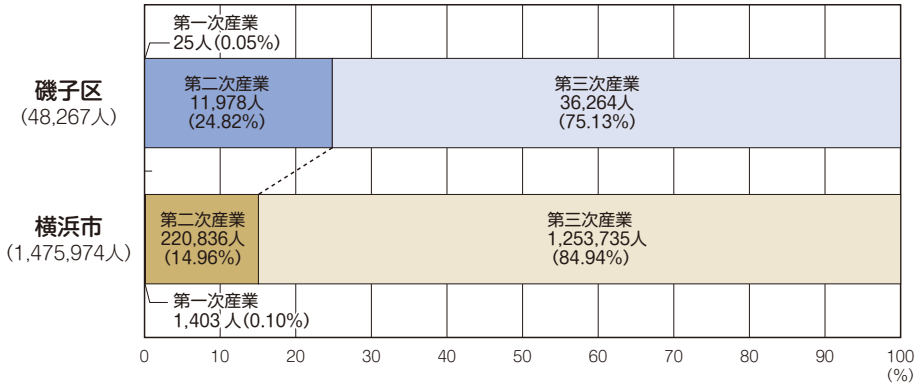


出典：外国人人口（令和3年3月31日現在）

産 業

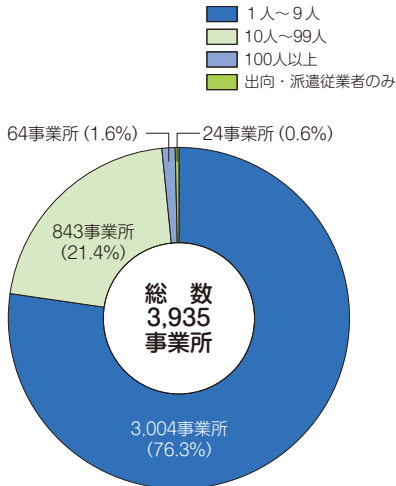
◆産業別従業者の比率 ～第二次産業従事者割合の高い磯子区～

磯子区の沿岸部には工業地域が広がっているため、市全域と比べると第二次産業へ従事する人の割合が高くなっています。



出典：平成28年経済センサス活動調査

◆従業者規模別事業所比率（磯子区）



出典：平成28年経済センサス活動調査

「第一次産業」

自然の恩恵を利用して収入を得る産業で、農業、牧畜、林業、水産業、狩猟業のこと。

「第二次産業」

製造業、建設業などの工業生産、また、第一次産業の生産品を材料にした加工業や地下資源を採取する鉱工業などのこと。

「第三次産業」

第一次産業や第二次産業に含まれない全業種のこと。情報通信業、金融業、運輸業、小売業、飲食店なども含めたサービス業・塾などの教育、公益事業などが含まれる。

1. 第一次産業 ～規模は小さくても健在～

農業〈区別農家数と耕地面積〉

(戸)

(a)

区名	総農家数	販売農家	自給的農家		経営耕地面積（販売農家）				
			うち専業	うち兼業	合計	田	畑	樹園地	
鶴見区	44	19	7	12	25	971	-	839	132
神奈川区	159	128	78	50	31	12,832	167	11,344	1,321
西区	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中区	1	-	-	-	1	X	X	X	X
南区	5	4	1	3	1	X	X	X	X
港南区	77	40	16	24	37	2,484	178	1,808	498
保土ヶ谷区	118	84	39	45	34	6,770	23	6,144	603
旭区	312	146	54	92	166	11,589	197	9,265	2,127
磯子区	25	14	6	8	11	603	-	565	38
金沢区	65	21	2	19	44	931	-	771	160
港北区	360	216	114	102	144	15,390	558	12,415	2,417
緑区	365	229	102	127	136	19,052	3,156	11,877	4,019
青葉区	431	196	76	120	235	14,836	3,690	8,276	2,870
都筑区	479	275	124	151	204	19,281	793	15,812	2,676
戸塚区	314	188	84	104	126	17,458	1,328	13,612	2,518
栄区	119	51	27	24	68	3,181	401	2,384	396
泉区	375	263	123	140	112	27,213	1,719	20,804	4,690
瀬谷区	202	155	65	90	47	16,371	598	13,098	2,675
横浜市合計	3,451	2,029	918	1,111	1,422	169,094	12,808	129,121	27,165

※ 「X」は数値が小さいため、秘密の保護を目的に非表示としています（秘匿）

出典：2015年農林業センサス

磯子区の経営耕地面積は
横浜スタジアム球場面積 (35,300㎡) の約1.7個分だよ!



漁業〈地区別漁業経営体数、海上作業従事者数の推移〉

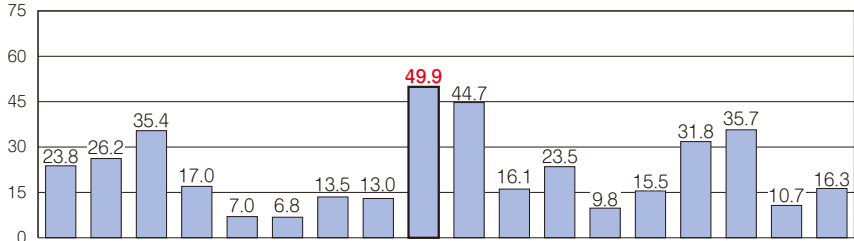
漁業地区	平成15年		平成20年		平成25年		平成30年	
	経営体数	海上作業従事者数(人)	経営体数	海上作業従事者数(人)	経営体数	海上作業従事者数(人)	経営体数	海上作業従事者数(人)
鶴見	17	41	14	42	12	32	11	15
神奈川	43	61	30	60	24	54	24	38
西・中	18	34	18	19	22	28	20	21
磯子	6	6	6	6	9	10	7	7
金沢	110	202	106	186	100	179	93	153
計	194	344	174	313	167	303	155	234

出典：各年漁業センサス

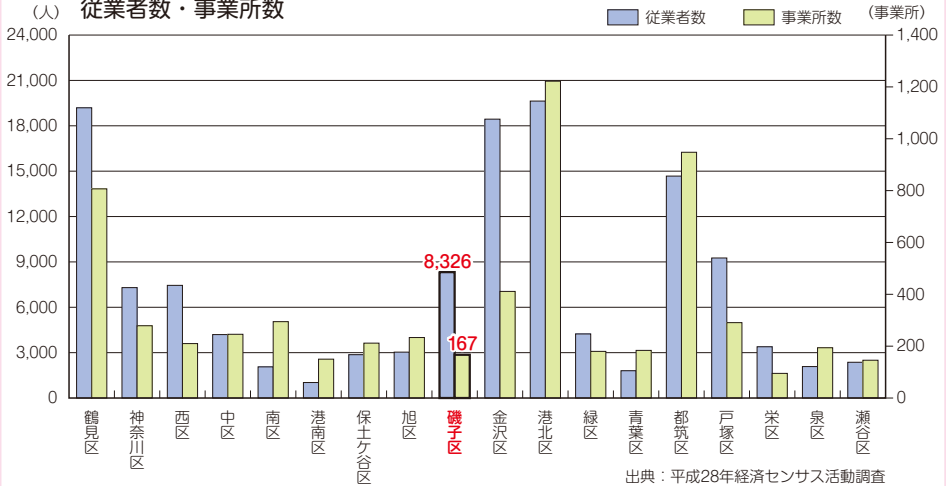
2. 第二次産業

〈区別従業者数・事業所数（製造業）〉～1事業所あたりの平均従業者数は18区で1番！

(人) 1事業所あたりの平均従業者数



(人) 従業者数・事業所数



〈区別製造品出荷額等〉～製造品出荷額等・1事業所あたりの製造品出荷額は横浜市 No.1!!～

順位	区名	製造品出荷額等 (百万円)
1	磯子区	1,365,565
2	鶴見区	668,922
3	金沢区	519,583

順位	区名	1事業所あたりの 製造品出荷額 (百万円)
1	磯子区	16,104
2	栄区	6,834
3	神奈川区	3,232

※従業員4人以上の事業所

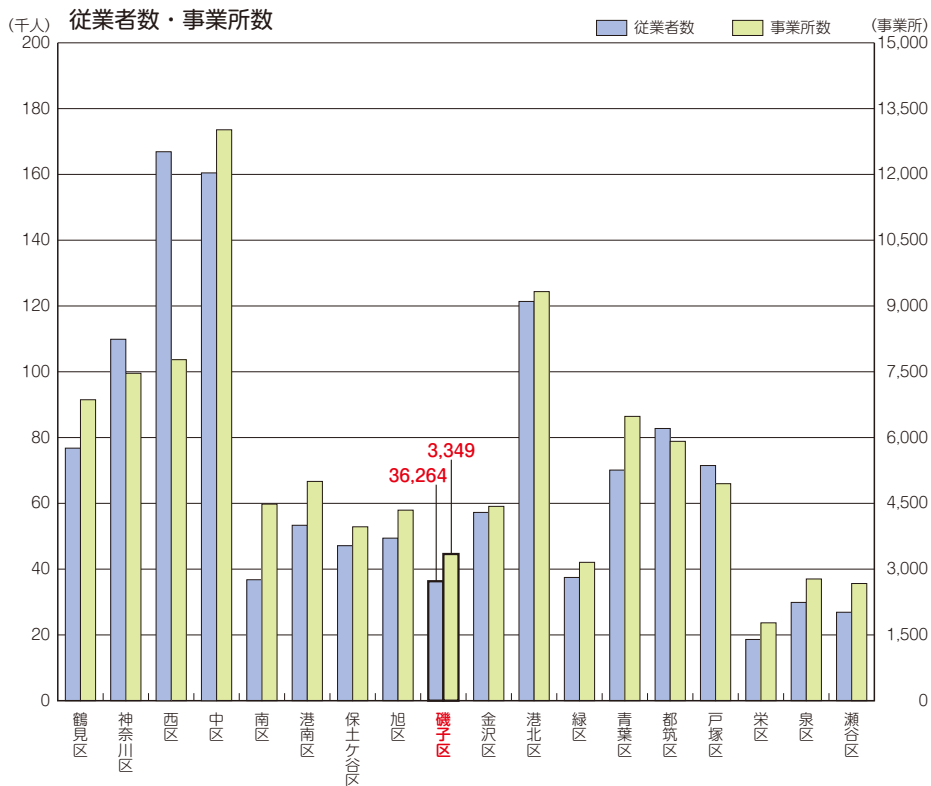
出典：2019年工業統計調査

製造品出荷額等・
1事業所あたりの製造品出荷額
ともに横浜市No.1だよ！
市内でも工業が
盛んな区なんだね！



3. 第三次産業

〈区別従業者数・事業所数〉 ～従業者数は18区中15位、事業所数は18区中14位～



〈業種別従業者数と事業所数 (磯子区)〉

業種名		平成 24 年	平成 28 年
卸売業、小売業	従業者数	8,043	8,298
	事業所数	913	829
宿泊業、飲食サービス業	従業者数	3,736	3,664
	事業所数	547	516
不動産業、物品賃貸業	従業者数	1,267	1,209
	事業所数	414	355
医療、福祉	従業者数	6,223	7,474
	事業所数	412	484
その他	従業者数	16,570	15,619
	事業所数	1,220	1,165
合計	従業者数	35,839	36,264
	事業所数	3,506	3,349

出典：各年経済センサス活動調査

横浜市民の足 ～横浜市電～

明治37(1904)年7月15日、横浜電気鉄道が、神奈川—大江橋間(現青木橋—桜木町間)で、市内初の路面電車を開業します。その後、大正10(1921)年4月1日に横浜市電気局(現交通局)が横浜電気鉄道を買収し、市営の路面電車「横浜市電」が誕生しました。

初めて磯子に路面電車が来たのは明治45(1912)年、駿河橋から八幡橋まで延伸したときです。堀割川沿いに電車が開通すると、滝頭に車庫が設けられました。その後、大正14(1925)年には聖天橋、さらに昭和2(1927)年には杉田まで延伸しました。



滝頭(現在の新磯子橋付近)から八幡橋の方面を望んだ風景
36形38号 明治45(1912)年

戦後、自動車が普及し、また、昭和39(1964)年5月に桜木町—磯子間に国鉄根岸線が開通したことで、「横浜市電」の利用者が減り、存続が難しくなります。昭和41(1966)年に「横浜市電」の廃止が決定し、その年に生麦線と中央市場線、その翌年に杉田線(杉田—葦名橋間)が廃止されました。

「横浜市電」は、昭和47(1972)年3月31日、桜木町から滝頭、葦名橋までの最後の路線が廃止されるまで、約70年間にわたり、横浜市民の足として活躍しました。翌年の昭和48(1973)年8月には、磯子区の滝頭車両工場跡地に、『横浜市電保存館』が開館しました。ここには、車両等が当時の姿のまま保存されており、「横浜市電」の歴史を学ぶことができます。

横浜市営交通は令和3(2021)年で100周年を迎えました。「横浜市電」の座席に座って、その歴史に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

横浜市電保存館

【所在地】滝頭 3-1-53 【TEL】045-754-8505
 【開館時間】9:30～17:00(最終入館16:30)
 【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)、
 年末年始(12/29～1/3)
 【料 金】大人(高校生以上)300円、
 3歳から中学生100円



横浜電気鉄道の開業を知らせる明治37(1904)年7月17日付の朝日新聞の紙面

「横浜市電」は、「ちんちん電車」の愛称で市民から親しまれました。「ちんちん電車」の由来には2説あり、1つ目は車掌がヒモを引っ張って運転手に合図した打ち金の音です。「チンチン」と2回鳴らすと「発車」、「チン」と1回鳴らすと「止まれ」、3つ鳴らすと「急停車」の合図でした。もう1つは、通行人への警報用に運転手が足で鳴らした床下の鐘「フォート・ゴング」の「チンチン」という音です。



横浜市電保存館の保存車両。車両に乗り込むと、まるで当時にタイムスリップしたかのような雰囲気を感じることができます。

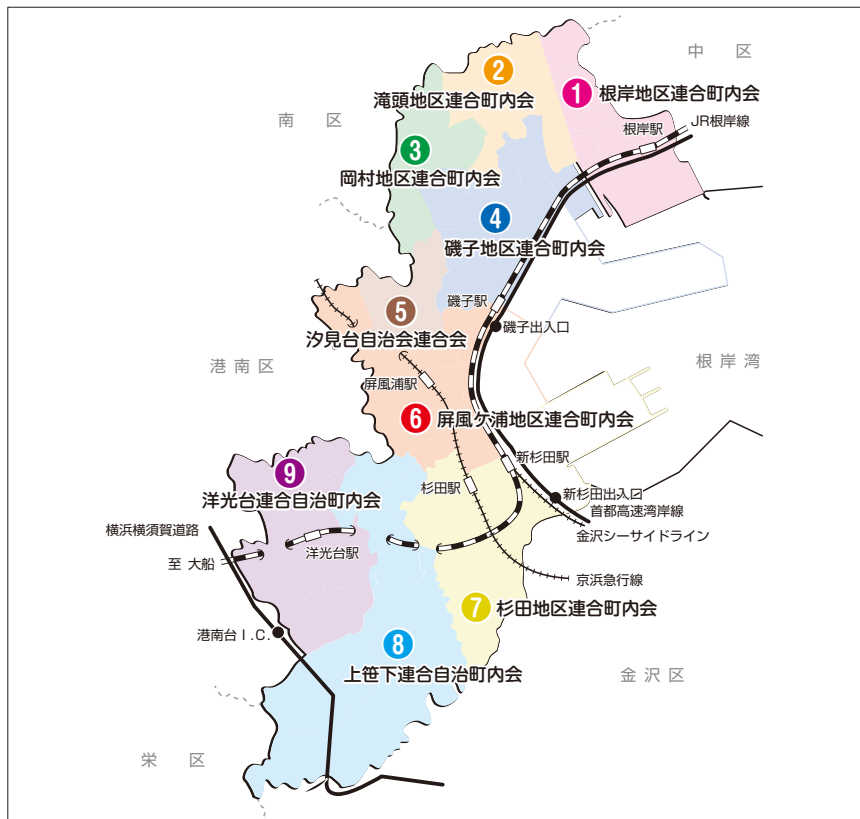
参考:「横浜の街とともに 横浜市営交通100年」神奈川新聞社(2021)
 長谷川弘和 著「横浜市電の時代」大正出版株式会社(1998)
 「ちんちん電車 ハマツツ子の足70年」横浜市交通局(1972)

【お問合せ】磯子区総務課

電話 750-2316 FAX 750-2530

1. 自治会・町内会

〈区内の連合町内会〉～ 167 の自治会町内会と 9 の地区連合町内会～



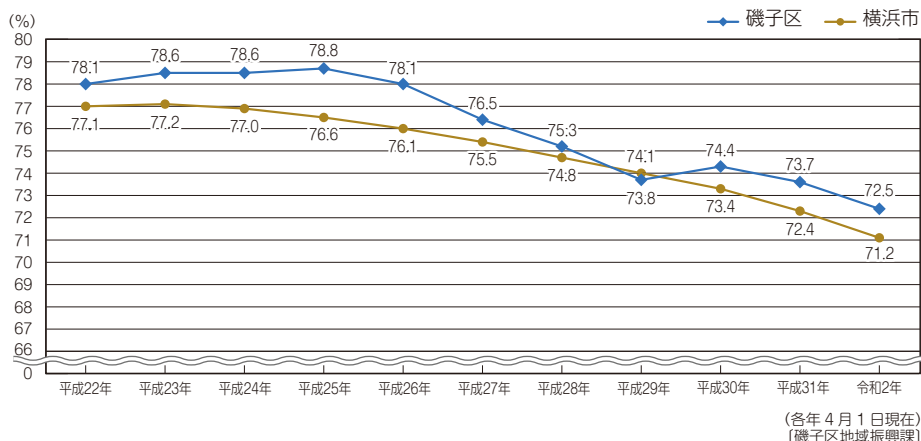
〈地区連合別自治会町内会数〉

	地区連合町内会	加入自治会町内会数	地区連合町内会	加入自治会町内会数	
①	根岸地区連合町内会	13	⑥	屏風ヶ浦地区連合町内会	21
②	滝頭地区連合町内会	12	⑦	杉田地区連合町内会	17
③	岡村地区連合町内会	7	⑧	上笹下連合自治町内会	12
④	磯子地区連合町内会	15	⑨	洋光台連合自治町内会	16
⑤	汐見台自治会連合会	44		連合町内会未加入	10
			計		167

(令和3年4月1日現在)
(磯子区地域振興課)

〈自治会町内会加入率〉

磯子区の自治会町内会加入率は、ここ数年、下降傾向に推移しています。今後もより一層の加入率向上が求められているところです。



コラム 2

自治会町内会の加入のご案内

磯子区には 167 (令和 3 年 4 月現在) の自治会町内会があります。日頃から地域の方と交流を深め、住みやすい地域づくりのためにも自治会町内会に加入しましょう。

例えばこのような活動をしています。

- **身近な情報をいち早く提供**：生活に密着した地域情報を回覧やポスターなどでお知らせするほか、行政の広報紙などを配布しています。
- **楽しい行事やイベントの開催**：盆踊りや運動会などのレクリエーションのほか、子ども会活動の支援や、社会福祉協議会などと協力した敬老会の開催なども行っています。
- **地域の安全のための活動**：防犯パトロールや交通安全対策を行っています。また、夜道の暗い場所に防犯灯を設置し、維持管理しています。
- **災害に強いまちづくり**：日頃からの防災訓練や、水・非常食の備蓄管理、要援護者の支援活動など、防災・減災対策に取り組んでいます。
- **きれいなまちづくり**：公園の草取りや地域施設・ごみ集積所の清掃などまちの美化を進めるとともに、資源物の集団回収などごみの削減活動にも関わっています。

磯子区役所の自治会町内会のホームページや、磯子区連合町内会長会のホームページで、自治会町内会の活動を紹介しています。是非、ご覧ください！

で検索！



【お問合せ】 磯子区連合町内会長会事務局 (磯子区地域振興課)
電話 750-2391 FAX 750-2534

商店街について

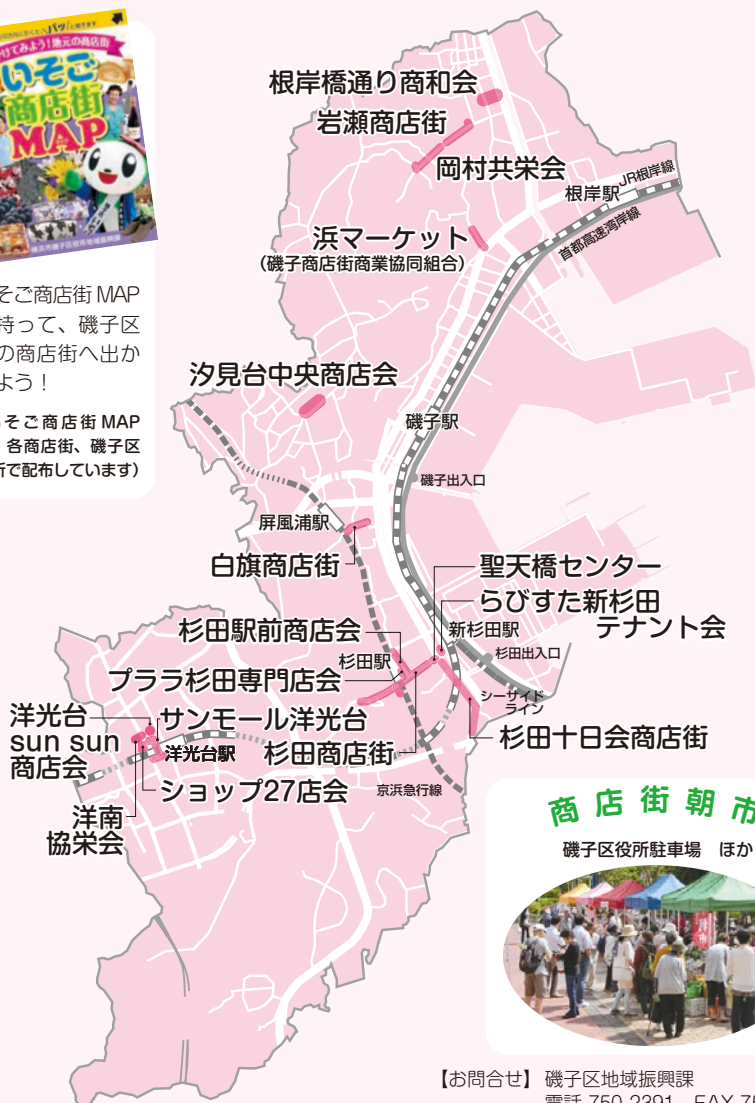
磯子区の商店街は、16 商店街、348 店舗です。(磯子区商店街連合会加盟商店街は、15 商店街、344 店舗) (令和 3 年 5 月現在)

商店街は身近なお買物の場であるとともに、イベントの開催や防犯パトロール、街路灯の設置など安全・安心な地域づくりに貢献しています。



いそご商店街MAPを持って、磯子区内の商店街へ出かけよう！

(いそご商店街MAPは、各商店街、磯子区役所で配布しています)



商店街朝市

磯子区役所駐車場 ほか



【お問合せ】 磯子区地域振興課
電話 750-2391 FAX 750-2534

2. 安全・安心 ～特殊詐欺被害が多発しています～

磯子警察署によると磯子区の令和2年の刑法犯認知件数は550件であり、うち特殊詐欺の被害件数は58件、被害総額は約9,500万円となっています。特殊詐欺の被害件数については、令和元年に比べ47件減少しています。

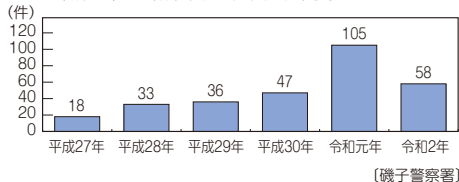
なお、令和3年1月から令和3年10月までの刑法犯認知件数は368件、特殊詐欺被害件数及び被害総額は28件、約3,700万円となっています。

交通事故発生件数については、令和元年に比べて増加しており、342件となっています。

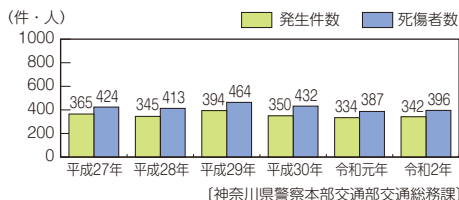
※刑法犯認知件数、特殊詐欺の被害件数及び被害総額については、令和3年10月末現在の暫定値となります。

〈特殊詐欺発生件数(磯子区)〉

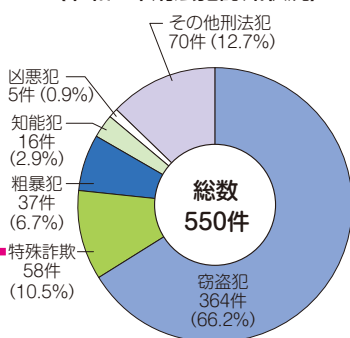
※平成30年から特殊詐欺の集計方法が変更となっています。



〈交通事故発生件数(磯子区)〉



〈令和2年刑法犯認知状況〉



窃盗犯	空き巣・乗り物盗・ひったくり等
粗暴犯	暴行・傷害・脅迫・恐喝等
知能犯	横領・偽造等

(磯子警察署)

コラム4

磯子区 安全・安心メール (isogo-safety)

～磯子区内の犯罪発生情報などを配信しています!～

ぜひ
ご登録
ください

磯子警察署と連携して、区内で発生した特殊詐欺などの犯罪発生情報やその他の防犯に関する情報を配信しています。ご利用するには、メールアドレスの登録が必要です。(住所の登録は不要です)

〈ご利用方法〉 ※スマートフォンの場合

- ① 右の二次元バーコードを読み取って表示された URL にアクセスしてください。
- ② ①でアクセスしたウェブページの「読者登録」を選択し、案内に沿ってメールアドレスを登録してください。



※パソコンからでも登録できます。

磯子区 安全安心メール

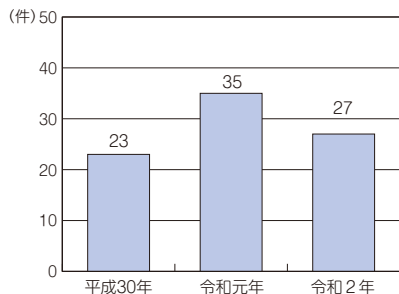
検索

【お問合せ】 磯子区地域振興課
電話 750-2393 FAX 750-2534

3. 火災救急

〈火災発生件数及び概況〉～火災予防にご協力を！～

令和2年中の火災発生件数は、前年と比較して8件減少し、死者は0人でしたが、負傷者は4人発生しました。

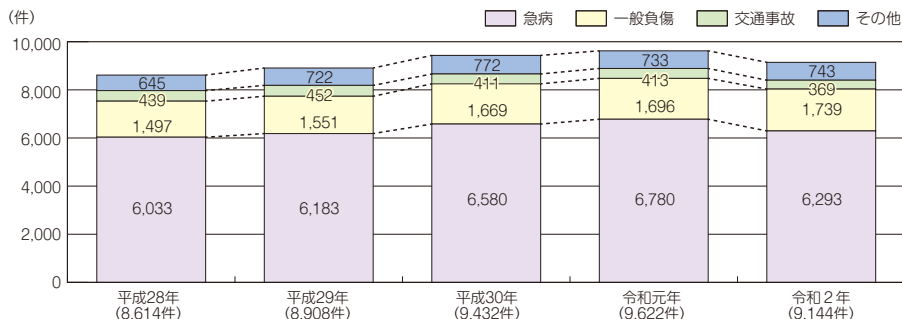


	平成30年	令和元年	令和2年
火災 合計	23	35	27
建物火災	15	25	25
林野火災	—	—	—
車両火災	2	1	—
その他火災	6	9	2
焼損面積 (㎡)	303	459	125
死者 (人)	—	1	—
負傷者 (人)	3	5	4
主な出火原因 (件数)	放火 (5)	放火 (7)	たばこ (7)
	こんろ (3)	こんろ (5)	電気機器 (5)
	電気機器 (2)	たばこ (4)	配線器具 (3)

※放火の数値は「放火の疑い」も含まれます。〔磯子消防署〕

主な火災の原因としては、「たばこ」が7件、「電気機器」が5件、「配線器具」が3件となっています。

〈救急出場件数及び出場内容内訳〉



〔磯子消防署〕

磯子区内の救急件数は、令和2年は令和元年と比較し、478件の減少となりました。事故種別で見ると「一般負傷」、「その他」は増加し、「急病」、「交通事故」は減少しました。

病気や怪我で迷ったら、#7119 (または045-232-7119) におかけください。相談員に「救急受診できる病院・診療所」「今すぐに受診すべきか救急車を呼ぶべきか」を電話相談できます。(24時間・年中無休)

救急車は限りある資源です。救急車を本当に必要な方が利用できるよう、適切な利用についてご理解とご協力をお願いします。

なお、状況や症状からみて緊急だと感じたら、迷わずすぐに119番通報してください。



消防局マスコット
ハマくん

コラム5

消防団加入のご案内



大切な人、大切なまちを災害から守るため、あなたのチカラが必要です。あなたの力を地域のために活かして、いざと言う時の為に、防災知識・さまざまな技術等を身に付け、ご家族、地域と一緒に守りましょう。

消防団は本来の仕事や学業、家事をしながら、災害や地域防災の活動をする非常勤特別職の地方公務員です。

入団資格は磯子区に居住している、または勤務・在学している、満18歳以上の方で、男性でも女性でも入団できます。また、外国籍の方も入団できます。

消防団員の活動に対して、報酬が支給されます。年額報酬 36,500 円、災害出場 1 回 7,000 円、訓練・防災指導等 1 回 3,500 円が支給されるほか、退職報償金制度があります。



救助訓練の様子



※左の二次元コードから磯子消防団のホームページへ
※右の二次元コードから磯子消防団の消防団員募集
YouTube 横浜市公式チャンネルへ

消防団名	定数(人)	実員(人)	充足率(%)
磯子消防団	370	324	87.6
横浜市	8,305	7,739	93.2

令和3年4月1日現在

【お問合せ】 磯子消防署総務・予防課
電話・FAX 753-0119

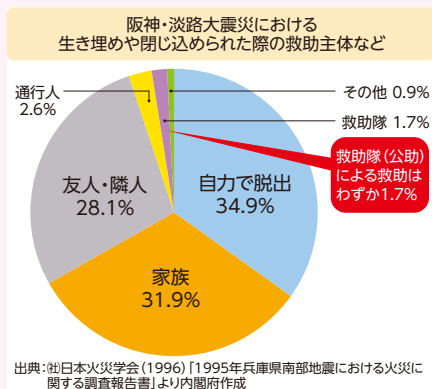
4. 地域防災・自助共助

コラム6

「自助」・「共助」こそが力です

多くの人の命を救ったのは、家族や友人の救助だった！

大地震等による大規模災害が発生した場合には、行政や消防による「公助」には限界があります。そのため、**家庭や地域などにおける「自助」「共助」**が非常に重要です。



阪神・淡路大震災では、7割弱が家族も含む「自助」、約3割が隣人などの「共助」により救出されているという調査結果があります。

＜日頃からできる備えの例＞

自助＝「自分の身は自分で守る」

- ・家具の固定（転倒防止）
- ・地震ブレーカーの設置
- ・水・食料・トイレパックなどの備蓄（普段から「少し多め」を意識して買っておくローリングストックがおすすめ）



横浜市 わが家の対策(自助)



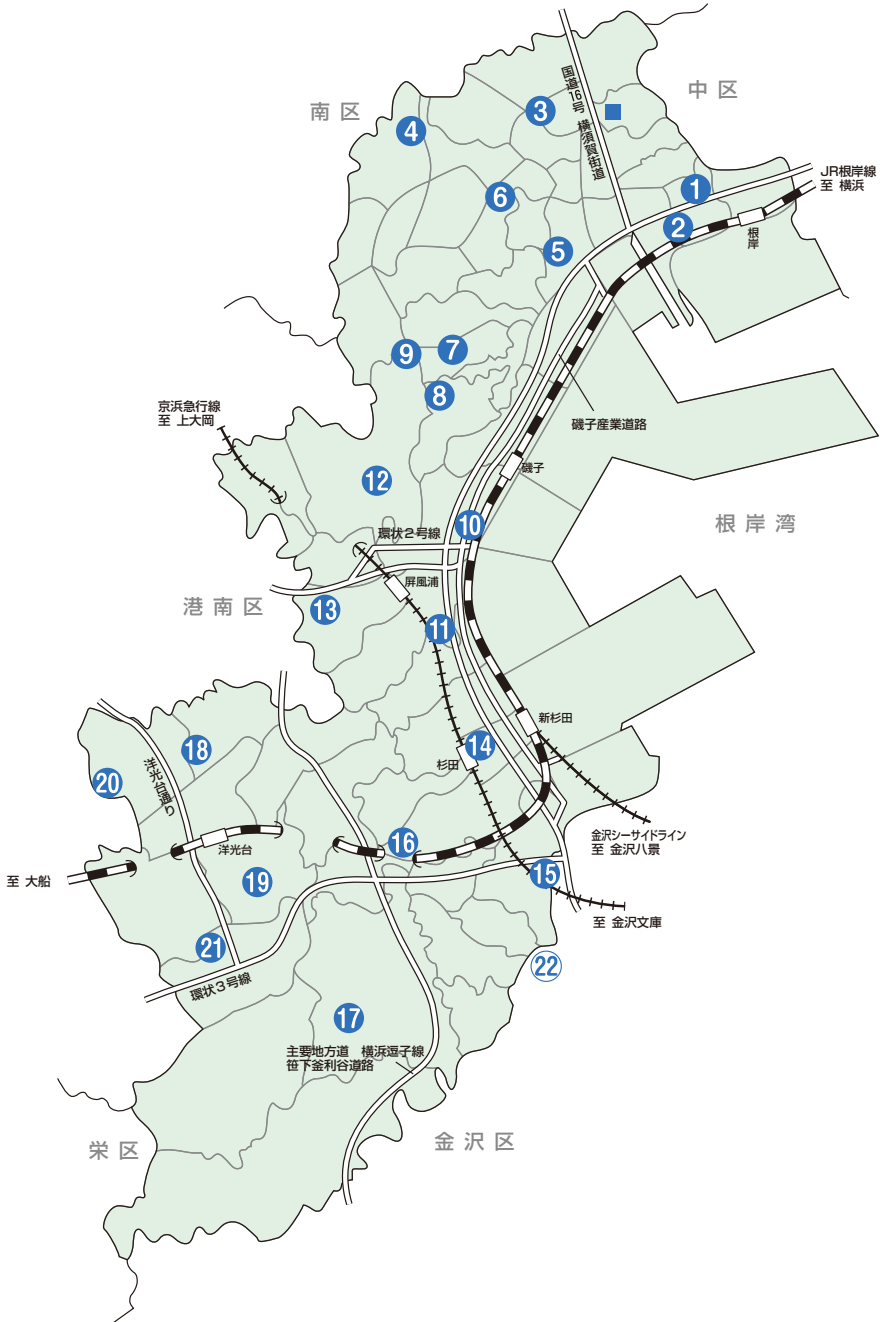
共助＝「住民同士の助け合い」

- ・災害時要援護者の支援（災害時に自力での避難が困難な人の見守り）
- ・防災訓練、地域防災拠点訓練への参加



【お問合せ】 磯子区総務課
電話 750-2312 FAX 750-2530

〈地域防災拠点・風水害時の避難場所マップ〉



〈地域防災拠点〉～区内21か所を指定～

市内1か所でも震度5強以上の地震を観測した場合に開設され、倒壊や火災により自宅に住めなくなった場合に避難生活を送る場所です。水、食料等の物資の集配場所、救助活動を行うための資機材の保管場所、安否情報・被害情報・救援物資情報の収集・伝達場所としての役割もあります。

地域防災拠点	所在地	地域防災拠点	所在地
① 根岸小学校	磯子区西町2-46	⑫ 汐見台小学校	磯子区汐見台3-6
② 根岸中学校	磯子区西町17-13	⑬ 森中学校	磯子区森5-22-1
③ 滝頭小学校	磯子区丸山2-25-1	⑭ 杉田小学校	磯子区杉田1-8-1
④ 岡村小学校	磯子区岡村4-7-1	⑮ 梅林小学校	磯子区杉田5-13-1
⑤ 磯子小学校	磯子区久木町11-1	⑯ 浜中学校	磯子区杉田3-30-11
⑥ 岡村中学校	磯子区岡村1-14-1	⑰ さわの里小学校	磯子区上中里町548
⑦ 山王台小学校	磯子区磯子5-2-1	⑱ 洋光台第一小学校	磯子区洋光台1-4-1
⑧ 浜小学校	磯子区磯子台23-1	⑲ 洋光台第二小学校	磯子区洋光台4-15-1
⑨ 汐見台中学校	磯子区汐見台1-2-1	⑳ 洋光台第三小学校	磯子区洋光台2-4-1
⑩ 森東小学校	磯子区森1-4	㉑ 洋光台第四小学校	磯子区洋光台6-6-1
⑪ 屏風浦小学校	磯子区森3-11-1	㉒ 小田小学校	金沢区富岡西1-69-1

〈風水害時に開設される避難場所〉

「高齢者等避難」の発令、または横浜市南部に「土砂災害警戒情報」が発表された場合には、崖崩れや土石流等の切迫した災害の危険から一時的に逃れるため、緊急の避難場所を開設します。

避難をする際には、水、食料、毛布等避難に必要なものをお持ちください。

避難場所	所在地	避難場所	所在地
■ 根岸地区センター	磯子区馬場町1-42	⑯ 浜中学校 (ロコミュニティハウス)	磯子区杉田3-30-11
④ 岡村小学校	磯子区岡村4-7-1	⑰ さわの里小学校	磯子区上中里町548
⑥ 岡村中学校 (ロコミュニティハウス)	磯子区岡村1-14-1	㉑ 洋光台第四小学校 (ロコミュニティハウス)	磯子区洋光台6-6-1

[磯子区総務課]

※地震や風水害の際に、自宅が安全であれば、あえて地域防災拠点や避難場所に避難する必要はありません。住み慣れた家での在宅避難という方法を選択することで、ストレスの少ない避難生活を送ることができます。

〈防災情報Eメール〉

◆横浜市では、地震関連情報、気象警報・注意報などの防災情報をEメールで配信するサービスを行っています。このサービスをスマートフォンや携帯電話で活用することにより、防災情報をいち早く入手することができます。

【登録方法】

空メールを送信 bousai-yokohama@cousmail-entry.cous.jp

又は二次元バーコードを読み取り

※受信したい情報や区域が選択できます。



考えよう！災害時のペット対策

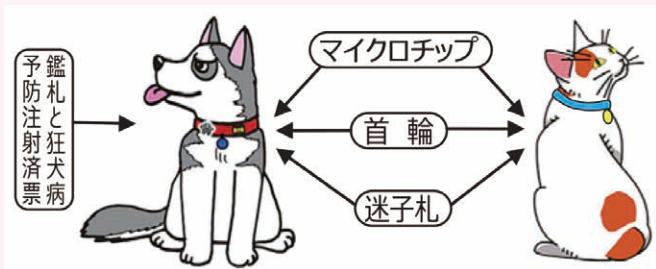
災害はいつ起こるかわかりません。大規模災害発生時には、地域防災拠点へのペットとの同行避難が必要になる場合があります。日頃からペットの防災について心構えと備えをしておくことが大切です。

1. 日頃からの備え

- ペットフード（約1週間分）や飼育ケージなどの用意は基本的に飼い主の責任です。ペット手帳などペットの情報がわかるものも準備しておきましょう。



- 災害時、万が一ペットと離ればなれになったときのために、鑑札や狂犬病予防注射済票（犬）、迷子札、マイクロチップの装着など飼い主の明示を行いましょう。



- 地域防災拠点では多くはケージ飼育のため、ケージ訓練や基本的なしつけ（マテ・フセ）を行っておきましょう。また、ワクチンや狂犬病予防接種、ダニ・ノミの駆除など日頃から健康管理もしておきましょう。
- 親戚や知人宅など、一時的にでも動物と一緒に避難できる場所や動物を預かってくれる場所を確保しておくことも対策の一つです。

2. 地域防災拠点では

- 避難してくる人のなかには、動物が苦手な方やアレルギーを持っている方もいます。そのため、地域防災拠点では原則的に人が優先されますが、ペットに関するルールは、地域防災拠点によって異なります。飼い主の責任のもと、ルールを守り、協力し合ってペットを管理しましょう。
- 居住スペース（体育館や教室など）に動物を入れることは原則としてできません。ただし、身体障害者補助犬（盲導犬、介助犬および聴導犬）の同伴は可能です。

【お問合せ】 磯子区生活衛生課
電話 750-2452 FAX 750-2548

5. 土地利用

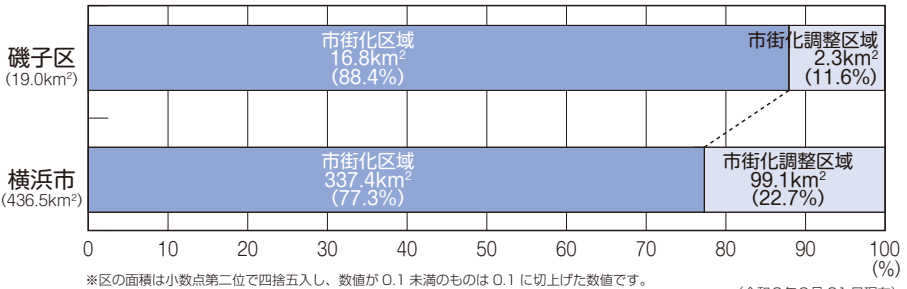
磯子区の市街化区域の割合は 88.4%であり、横浜市の割合 77.3%と比べて市街化が進んでいることがわかります。

用途地域に注目すると工業専用地域が 21.4%と横浜市の割合 5.4% を大きく上回っており、鶴見区 (27.7%) に次ぎ 2 番目に多くなっています。

昭和 30 年代からの根岸湾の埋立てにより多くの企業が進出し、臨海部は京浜工業地帯の一翼を担う地区へと発展しました。

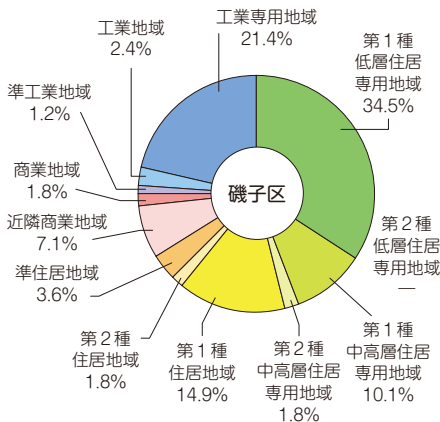
- 市街化区域 → 既に市街地を形成している区域及び優先的かつ計画的に市街化を図る区域
- 市街化調整区域 → 市街化を抑制する区域
- 用途地域 → 市街化区域のなかで、区域ごとに建設できる建物の高さや施設の種類を定めるもの

〈都市計画区域の構成〉

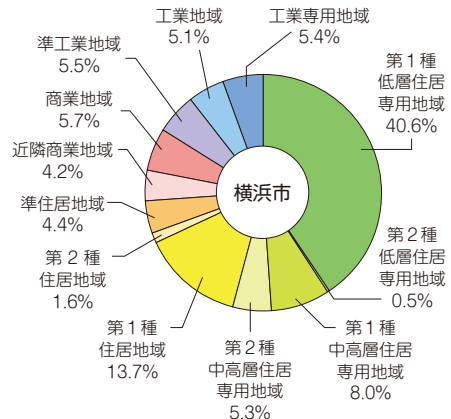


(令和 3 年 3 月 31 日現在)
(建築局都市計画課)

〈磯子区用途地域の割合〉



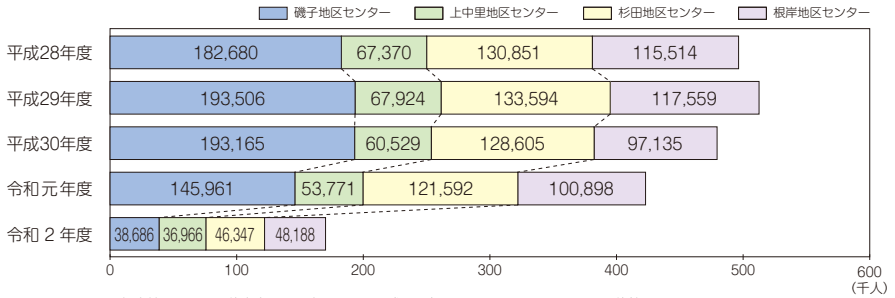
〈横浜市用途地域の割合〉



(令和 3 年 3 月 31 日現在)
(建築局都市計画課)

6. 区民利用施設

〈地区センター利用者数の推移〉

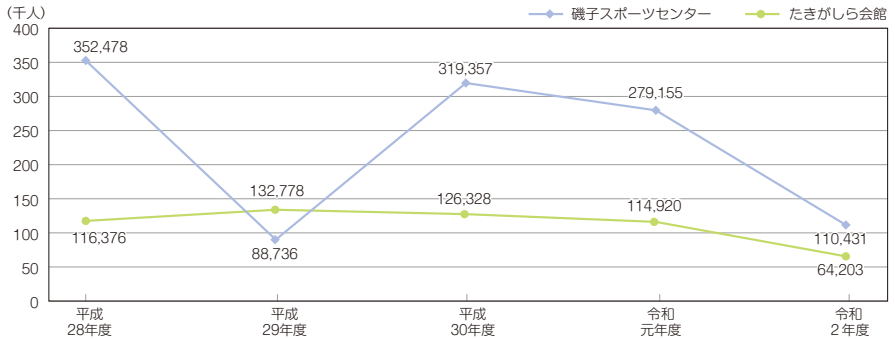


※根岸地区センター体育室は、工事のため、平成30年6月1日から9月30日まで休館。

※すべての地区センターにおいて、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月3日から5月31日まで休館。

(磯子区地域振興課)

〈磯子スポーツセンター等利用者推移〉



※磯子スポーツセンターは次の期間は休館。

①平成29年7月1日から平成30年3月31日(工事のため)

②令和2年3月3日から6月3日(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)

※たきがしら会館は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月3日から6月3日まで休館。

(磯子区地域振興課)

(市民局スポーツ振興課)

〈コミュニティハウス利用状況〉

施設名	利用者(人)
滝頭コミュニティハウス	10,136
岡村中学校コミュニティハウス	4,796
根岸中学校コミュニティハウス	2,914
浜小学校コミュニティハウス	3,050
浜中学校コミュニティハウス	4,773
洋光台第三小学校コミュニティハウス	3,806
洋光台第四小学校コミュニティハウス	3,841

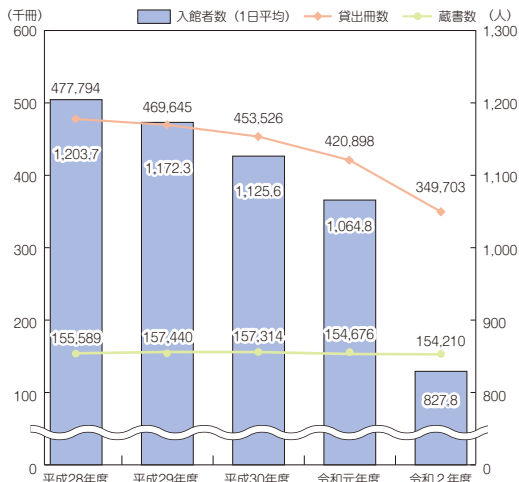
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月3日から7月31日まで休館

(ただし、滝頭コミュニティハウスは5月31日まで)

(令和2年度)

(磯子区地域振興課)

〈磯子図書館の利用状況とその推移〉



※令和2年3月以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館・サービス制限あり。(磯子図書館)

〈市内図書館別年間貸出冊数と1日平均入館者数〉

図書館名	年間貸出冊数(冊)	1日平均入館者数(人)
中央(西区)	659,556	2,082.0
鶴見	297,878	627.1
神奈川	419,446	815.0
中	205,109	558.1
南	279,745	758.1
港南	287,695	456.3
保土ヶ谷	358,936	801.6
旭	287,815	592.9
磯子	349,703	827.8
金沢	369,881	987.7
港北	550,179	1,211.6
緑	374,762	853.0
山内(青葉区)	531,417	1,184.8
都筑	796,402	1,978.1
戸塚	505,932	1,435.2
栄	345,270	759.2
泉	308,732	564.0
瀬谷	211,334	434.3

(令和2年度)
(磯子図書館)

7. 道路・公園

〈磯子区の道路延長〉

道路延長とは、道路法の規定に基づき指定または認定された道路の長さのことで、通常は、道路の中心線上を測定した長さを示します。

磯子区では、その内の99.0%が舗装されています。(横浜市全体の舗装延長率は98.4%)

	磯子区		横浜市	
	延長(m)	舗装延長(m)	延長(m)	舗装延長(m)
国道	11,157	11,157	119,528	119,528
県道	2,499	2,499	200,104	200,104
市道	279,982	276,977	7,425,427	7,297,650
有料道路	6,453	6,453	124,215	124,215
総延長	300,091	297,086	7,869,274	7,741,497

(令和3年4月1日現在)
(道路局道路調査課)

〈区別都市公園数・都市公園面積〉

区名	公園数	公園面積(ha)	区の面積における公園面積の割合(%)
鶴見区	144	76.4	2.30
神奈川区	156	85.5	3.60
西区	50	28.0	3.98
中区	90	101.1	4.72
南区	131	42.9	3.39
港南区	184	80.0	4.02
保土ヶ谷区	167	99.3	4.53
旭区	203	186.5	5.70
磯子区	120	44.2	2.32
金沢区	207	293.4	9.48
港北区	168	145.0	4.62
緑区	153	125.7	4.93
青葉区	233	102.1	2.90
都筑区	141	161.5	5.79
戸塚区	227	132.1	3.69
栄区	129	70.7	3.82
泉区	100	37.8	1.60
瀬谷区	100	41.0	2.39
横浜市合計	2,703	1853.3	4.23

※公園数には、県立公園を含みます。

(令和3年3月31日現在)
(環境創造局みどりアップ推進課)

〈区内の主な公園等〉 ～緑あふれる区民のオアシス、公園・緑地は区内 121 か所に～



区内には121の公園や緑地(合計47.2ha)があって、区民のオアシスとして利用されているよ。



〈磯子区の公園数・面積の内訳〉

	数	面積 (ha)
街区公園	105	16.7
近隣公園	6	9.5
地区公園	3	13.0
歴史公園	1	0.6
広場公園	1	0.1
都市緑地	3	4.2
緑道	1	0.2
港湾緑地	1	2.9
合計	121	47.2

※久良岐公園の主な所在地は港南区になり、右表には含まれておりません。
 ※港湾緑地(杉田臨海緑地)は前ページの都市公園数には含まれておりません。

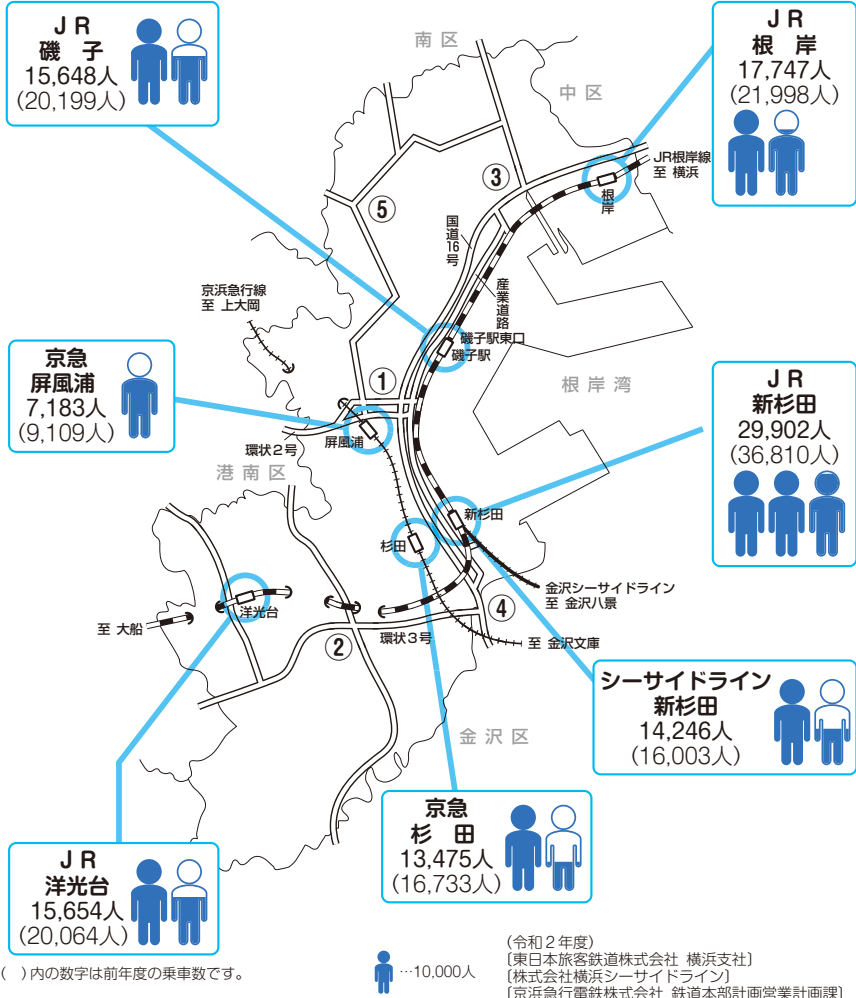
(令和3年3月31日現在)
 [磯子土木事務所]

8. 鉄道・交通

磯子区内には駅が7駅（JR線4駅、京急線2駅、金沢シーサイドライン1駅）あり、JR新杉田駅の乗車数が最も多くなっています。令和2年度の一日あたりの乗車人員は、全ての駅で前年度を下回っており、新型コロナウイルス感染症による影響が考えられます。

主要道路の交通量は、環状3号と笹下釜利谷道路が交差する栗木の交差点が最も多くなっています。

〈区内駅別乗車人員（一日あたり平均）及び主要道路の交通量（平日7:00～19:00）〉



9. ごみと資源物

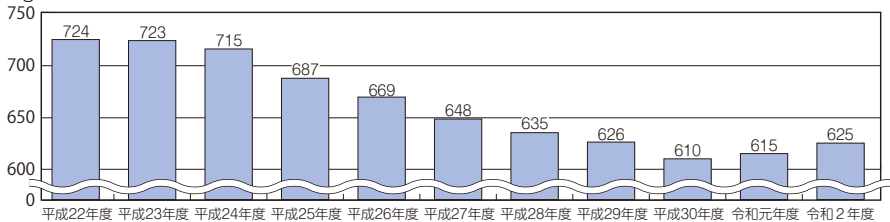
平成23年1月に策定した「ヨコハマ3^{スリム}R夢プラン」は、平成22年度から令和7年度までの16年間の長期計画であり、ごみと資源（古紙、プラスチック、缶など）の総量の削減を目標としています。

令和2年度の磯子区のごみと資源の総量は38,006tで、第3期推進計画目標（平成30年度から4年間の目標）の基準年度である平成29年度比で▲0.2%でした。

また、令和2年度の磯子区の1人1日あたりのごみと資源の総排出量は625gでした。

昨年度と比較し増加となった要因として、新型コロナウイルス感染症の影響で、緊急事態宣言発出期間中を中心に家で過ごす時間が長くなったこと等が考えられます。

(g) <1人1日あたりのごみと資源の総排出量の推移>



磯子区では、区民、事業者、行政が一体となって環境行動を促進するため、様々な普及・啓発活動を実施しています。

<横浜市の目標>「ヨコハマ3^{スリム}R夢プラン」(削減率はすべて平成21年度比)

- ・ごみと資源の総量を令和7年度までに10%以上削減
第3期推進計画目標において令和3年度までに8%以上削減
- ・ごみ処理に伴う温室効果ガスを令和7年度までに50%以上削減
第3期推進計画目標において令和3年度までに25%以上削減

コラム8

減らそう! プラスチックごみ

どんな問題があるの?

- ・世界全体で年間数百万トンものプラスチックが陸上から海洋へ流出しています。このままでは、2050年までに魚の重量を上回るプラスチックごみが海洋を占めると予測されています。
- ・リサイクルされない石油資源のプラスチックを燃やすと、多くの温室効果ガスが排出されるため、地球温暖化の要因の一つとなっています。

問題解決に向けて私たちができること

ポイ捨てをしないことに加え、ごみの元となるプラスチック、特に「使い捨てプラスチック」の利用を減らしていくことです。



マイバッグを使用しましょう

買い物の際はレジ袋をもらわず、マイバッグを使いましょう。



マイボトルを使用しましょう

ペットボトルなどのごみを減らすために、出掛ける際にはマイボトルを持参しましょう。



使い捨て食器は断りましょう

マイ箸などを使用し、使い捨てのフォークやスプーン、ストローをもらわないようにしましょう。

もったいない！まだ食べられるのに廃棄されている「食品ロス」の現状

食品ロスとは、食べ残しや手つかず食品、むき過ぎた野菜の皮など、本来食べられるのに、廃棄されている食べ物のことを指します。

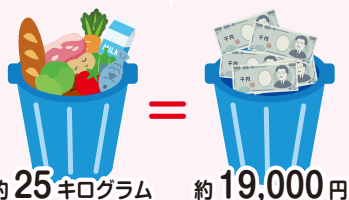
横浜市の家庭から出される燃やすごみの中には、年間約 **9万3千トン**もの食品ロスが含まれており、これは一人当たり年間約 **25キロ**になる量です。

一人当たり年間約 **19,000円**が捨てられている計算になります。



燃やすごみの中から見つかった「手つかず食品」の例

これを金額に換算すると



約 **25キログラム** 約 **19,000円**

▶食品ロスをなくすことで、家計の節約にもつながります。一人ひとりができる『暮らしの中のもったいない』を見直しましょう。

フードドライブ活動

フードドライブ活動とは、各家庭で使い切れない未使用食品を持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉施設や団体などに寄贈する活動です。まだ食べられるのに廃棄される食品を活用することで、食品ロスの削減にもつながります。

なお、区役所が集めた食品は、社会福祉協議会及びフードバンク団体を通じて、地域の福祉施設や食を必要としている方に寄贈しています。

区役所でのフードドライブ活動の流れ



ご提供いただける食品例

- ・お米、お茶漬け、海苔、ふりかけ
- ・パスタ、素麺などの乾麺
- ・調味料（しょうゆ、食用油など）
- ・缶詰、レトルト・インスタント食品
- ・粉ミルク、離乳食、お菓子 など



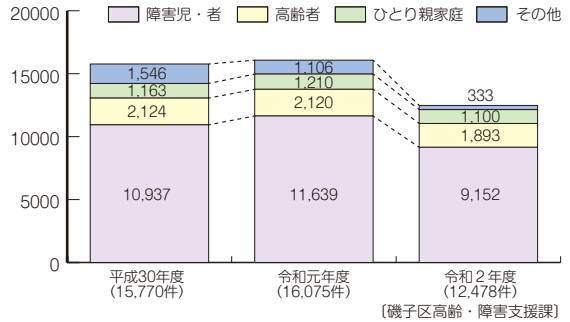
確認していただきたいこと「3か条」

- ①未開封のもの（外装が破損していないもの）
- ②賞味期限（要明記）が**2か月以上**あるもの
- ③常温保存できるもの

福祉・保健

◆福祉と保健の相談件数（磯子区）

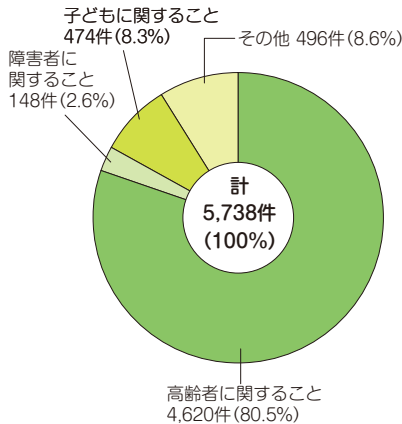
福祉と保健の相談窓口では、ソーシャルワーカー・保健師が連携して、高齢者（介護保険・介護保険以外のサービス・訪問指導・介護予防など）、障害児・者（身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・愛の手帳・自立支援医療・手当・補装具など）、ひとり親家庭（児童扶養手当・母子生活支援施設・修学資金貸付など）に関することなど様々な相談に応じています。



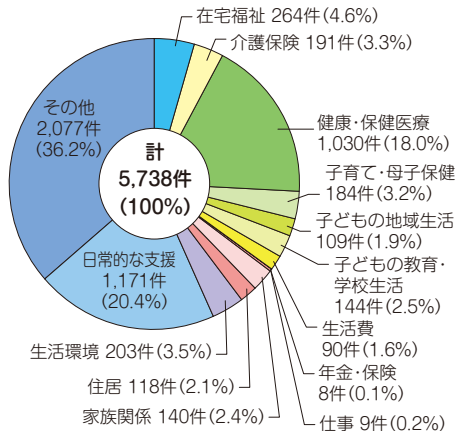
◆民生委員・児童委員活動件数（磯子区）

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、住民の立場に立って様々な相談に応じ、必要な援助を行うことで地域福祉の増進に努めています。

〈相談支援〉（分類別）



〈相談支援〉（内容別）



※項目は厚生労働省報告例によります。

(令和2年度)
(磯子区福祉保健課)

◆地域ケアプラザ

地域ケアプラザは、高齢者、子ども、障害のある人など誰もが地域で安心して暮らせるよう、身近な福祉・保健の拠点として取組を行っている、横浜市独自の施設です。地域の皆さんの福祉・保健活動等の支援や交流の場として、各部屋の貸し出しや福祉保健に関する相談を受けるなど様々な取組を行っています。

各ケアプラザ名	所在地・連絡先	交通（アクセス）
根岸地域ケアプラザ	磯子区馬場町 1 - 42 (電話：751-4801)	JR「根岸駅」徒歩 20 分 市営バス「坂下公園前」徒歩 5 分
滝頭地域ケアプラザ	磯子区滝頭 2 - 30 - 1 (電話：750-5151)	市営バス「滝頭地域ケアプラザ前」 「市電保存館前」徒歩 3 分
磯子地域ケアプラザ	磯子区磯子 3 - 1 - 22 (電話：758-0180)	JR「磯子駅」徒歩 10 分
屏風ヶ浦地域ケアプラザ	磯子区森 4 - 1 - 17 (電話：750-5411)	京浜急行「屏風浦駅」徒歩 3 分
新杉田地域ケアプラザ	磯子区新杉田町 8 - 7 (電話：771-3332)	JR / シーサイドライン 「新杉田駅」徒歩 1 分
洋光台地域ケアプラザ	磯子区洋光台 6 - 7 - 1 (電話：832-5191)	JR「洋光台駅」徒歩 10 分
上笹下地域ケアプラザ	磯子区氷取沢町 60 - 17 (電話：769-0240)	市営バス「上笹下地域ケアプラザ前」 徒歩 3 分、「上中里団地」徒歩 5 分

コラム

第 4 期磯子区地域福祉保健計画「スイッチ ON 磯子」 計画期間：令和 3 年度～令和 7 年度



「スイッチ ON 磯子」って？

「磯子区地域福祉保健計画」の愛称です。地域の様々な人や団体につながりあい、誰もが幸せに暮らせるまちを目指すための計画です。計画は 5 年ごとに見直しをしており、磯子区では、地域の皆さまと共に話し合い、令和 3 年 9 月に第 4 期計画が策定されました。

どうして計画が必要なの？

少子高齢化や住民同士のつながりの希薄化等の社会情勢の変化により、子育てのしづらさや社会的孤立、自分や家族だけでは解決できないことが増えています。多様化する地域の課題に対し、人と人がつながり、支えあいながら幸せに暮らせる地域を作っていくための計画を策定することが求められています。

誰がこの計画を進めるの？

住民のみならず、自治会町内会やボランティアなどの地域の団体、関係機関、企業、地域ケアプラザ、区役所、区社会福祉協議会など、すべての人や団体が、この計画を進めていく主体です。

第 4 期計画の特徴は？

区全域計画・地区別計画とともに基本目標Ⅰ・Ⅱ・Ⅲをめざして、自助・共助・公助それぞれの主体ごとの取組を掲載しています。

「スイッチ ON 磯子」には一人ひとりが何かを始めるスイッチを押す、という意味がこめられているんだよ



計画案内役「梅さん」

たくさんの方がこの計画を意識し、スイッチを押す仲間になってほしい！

基本理念

誰もが幸せに暮らせるまちをみんなで作ります

基本目標Ⅰ

共に支えあうお互いさまのまち

基本目標Ⅱ

自分らしく健やかに暮らせるまち

基本目標Ⅲ

多様性を認めあい 活動が広がり つながりのあるまち

【お問合せ】 磯子区福祉保健課
電話 750-2442 FAX 750-2547

スイッチON磯子

検索

1. 子育て ～様々な保育資源を活用した子育て支援サービス～

〈地域子育て支援拠点「いそピヨ」〉

地域子育て支援拠点は、親子の居場所、子育て相談、情報提供、人材育成、ネットワークなどの機能を持つ施設として各区1か所設置されています。磯子区では「いそピヨ」が平成22年1月にJR磯子駅前に開所し、未就学児とその保護者への子育て支援や、子育て支援活動に取り組む人への支援を行っています。

〈いそピヨの居場所事業〉

未就学児と保護者が、遊びや交流ができる場を提供しています。初めての方でも来所しやすいようにスタッフが温かく、見守りや声掛けをしながら、講座・イベントなどをたくさん実施しています。

〈いそピヨの利用状況〉

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
新規登録者数(子の人数)	969	1,013	777	388
のべ利用者数(親など・子)(人)	23,958	23,910	18,771	7,166
1日平均利用者数(親など・子)(人)	98.4	99.2	78.5	29.7

※令和2年3月3日から6月1日まで休館

(磯子区こども家庭支援課)

磯子区地域子育て支援拠点「いそピヨ」

磯子区森 1-7-10 トワイシア横濱磯子2階 (JR磯子駅西口から歩道橋直結)

電話 750-1322 FAX 750-1323 URL : <http://www.isopiyo-isogo.com/>

開館時間：火曜日～土曜日 9：30～15：30 (日曜日・月曜日・祝日・年末年始、特別休館日は休み)

対象者：0歳～未就学児とその保護者、妊娠中の方とパートナー・家族、子育て支援に関わる地域の方

利用料：無料

コラムⅢ

地域子育て支援拠点以外の身近な 「親と子のつどいの広場」

親と子のつどいの広場は、地域の子育て中の親子（主に0～3歳の未就学児と保護者）を対象に、マンションの一室や商店街の空き店舗などで、子育て親子の交流や子育ての相談、地域の子育て情報の収集・提供などを行っている親子でつどえる身近な場です。

様々な地域の子どもや養育者の声に合わせた、楽しいイベントや教室やホッとできる時間があります。一度のぞいてみませんか？

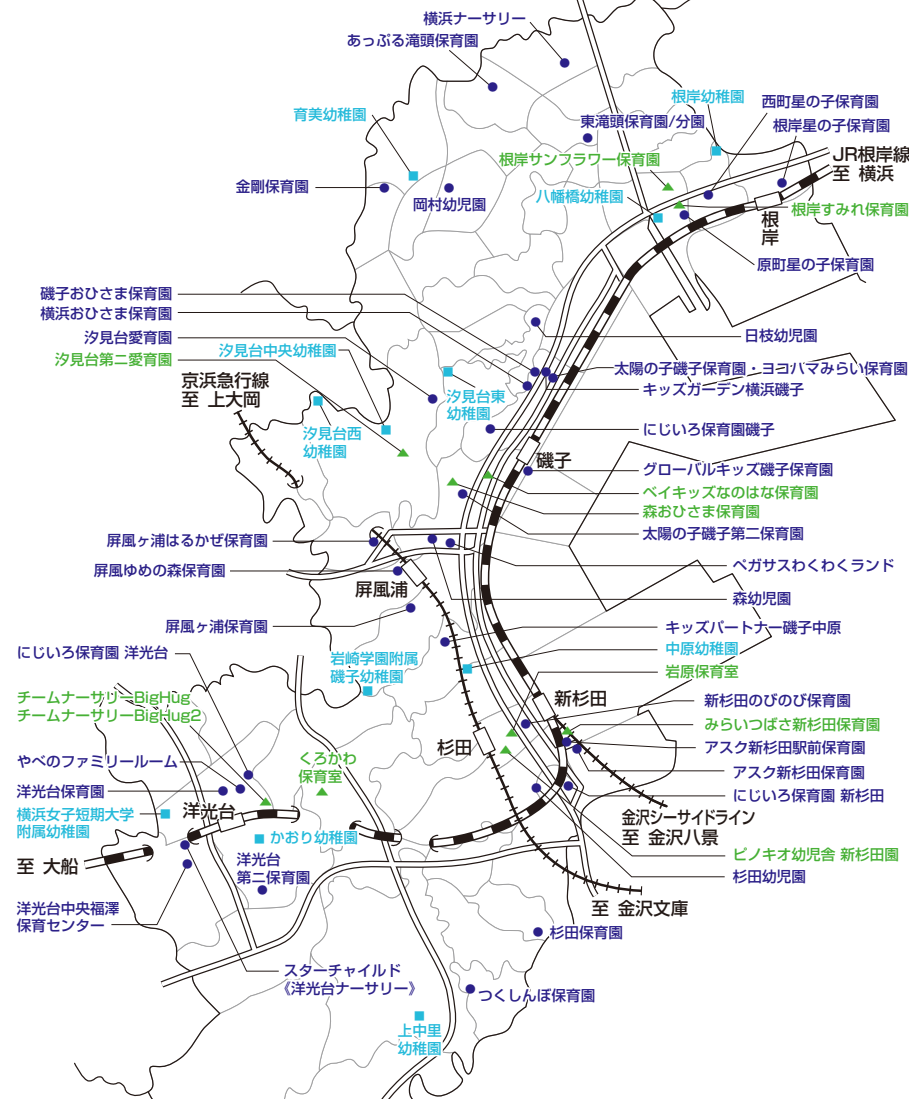
(登録料あり・利用料一回100～300円程度)

広場名	所在地・連絡先	交通	開催日時	一時預かり
夢ひろば	磯子区中原 4-26-27 ライオンズステーションプラザ 杉田 204 (電話：353-5051)	京急 杉田駅から 徒歩1分	月・火・木・金 10時～16時	★
子育てスポット くすくす	磯子区東町9-9 2階 (電話：753-5216)	JR 根岸駅から 徒歩3分	月～金 10時～15時	★
親と子のひろば だっこ	磯子区森 5-16-15 丸ハビル 101 (電話：349-3473)	京急 屏風浦駅から 徒歩3分	月・火・木・金 9時45分～16時15分	
子育てキディ洋光台	磯子区洋光台 3-13-2-109 (電話：836-1225)	JR 洋光台駅から 徒歩1分	月～金 10時～16時	
親と子のつどいの広場 夢たま	磯子区丸山 2-9-17 1階 (電話：342-7879)	JR 根岸駅から徒歩15分 (根岸橋商店街内)	月・火・木・金 10時～16時	
Kids スペース マカナ	磯子区洋光台 1-13-30 第10武内ビル 201号室 (電話：367-9465)	京急/バス・江ノ電/バス 田中バス停から徒歩2分 江ノ電/バス洋光台入口 バス停から徒歩1分	月・火・木・金 9時30分～15時	

(年末年始・祝日は休み)

【お問合せ】 磯子区こども家庭支援課 電話 750-2449 FAX 750-2540

〈磯子区内認可保育所・地域型保育事業・幼稚園一覧〉



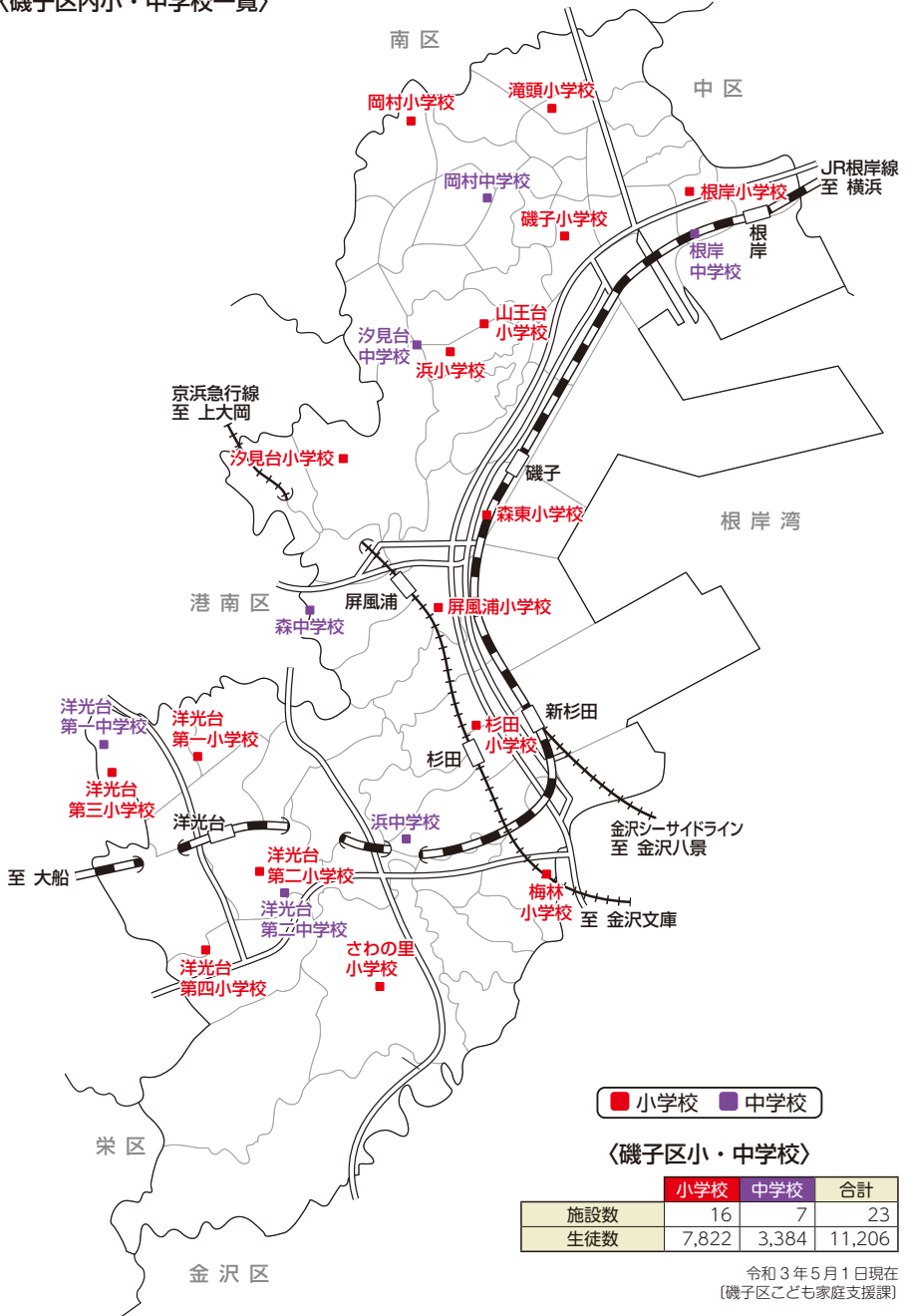
● 認可保育所 ▲ 地域型保育事業 ■ 幼稚園

〈磯子区保育所等施設数と定員数〉

	認可保育所	地域型保育事業	幼稚園	合計
施設数	36	11	11	58
定員 (人)	2,817	140	2,278	5,235

令和3年4月
 ※保育所の空き状況は、区のホームページで定期的に掲載しています。
 (磯子区こども家庭支援課)

〈磯子区内小・中学校一覧〉



子どもたちの放課後の居場所

放課後の居場所～放課後キッズクラブ・放課後児童クラブ～

子どもが小学校入学後も保護者が仕事と育児を両立できるよう、放課後の居場所の充実を図っています。市立小学校の施設内には普段通学している児童などが通う「放課後キッズクラブ」が、民間施設内には就労などにより昼間家庭に保護者がいない児童が通う「放課後児童クラブ」があります。

いずれの施設も子どもが安全で豊かな放課後を過ごすための居場所となっています。

【お問合せ】 磯子区子ども家庭支援課
電話 750-2476 FAX 750-2540

中学生・高校生世代の若者の居場所～イソカツ～

気軽集えるフリースペースがあるほか、ボランティア体験や職業体験、利用者自身が企画したイベントも実施しています。

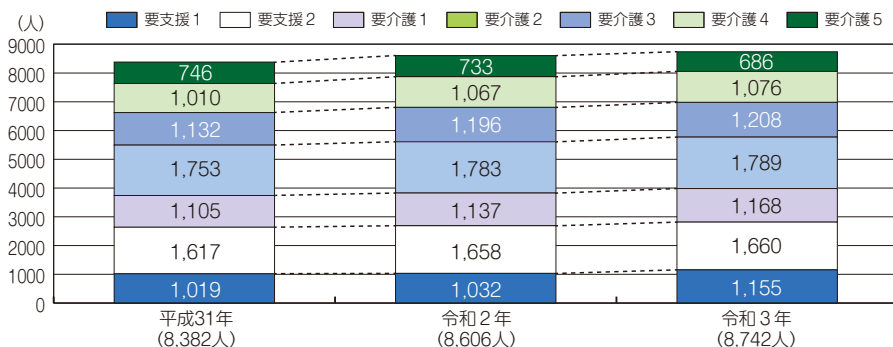
磯子区磯子3-4-23 浜田ビル2階 (JR 磯子駅西口 徒歩5分)
開所時間 火・木曜 15～20時 土曜 13～18時

【お問合せ】 青少年の地域活動拠点 イソカツ
電話 080-4423-1876

2. 高齢者

〈要介護（支援）認定者の状況（磯子区）〉 ～認定者数は増加の一途～

介護保険は、高齢者の介護を社会全体で支えていくために設けられた制度です。要介護（支援）認定者数は、8,742人で、前年と比較し、136人増加しています。



(各年3月31日現在)
(磯子区高齢・障害支援課)

あなたも認知症サポーターになりませんか！

現在、65歳以上の18%以上（約6人に1人相当）の方が認知症と推定されており、「認知症」になっても本人の意思が尊重され、地域で暮らし続けることができるよう、「認知症の方の理解者を増やす」取組を行うことが必要です。

認知症サポーターとは

認知症について正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の方やその家族をあたたく見守る「応援者」です。磯子区の認知症サポーターは、令和3年3月末時点で18,000人を越えました。今後も更にサポーターを増やしていきたいと考えています。

認知症サポーターになるにはどうしたらいいの？

お近くの地域ケアプラザなどで認知症サポーター養成講座を開催しています。

認知症についての正しい知識や認知症の方へのように接したら良いかなどを学びます（1時間半程度・無料）。受講された方には、認知症サポーターの証として認知症サポーターカードをお渡ししています。

認知症サポーター養成講座で学んだことを活かすには？

認知症サポーター養成講座で学んだ知識を高年齢者支援に生かす、磯子区独自の「いそごオレンジボランティア」の取組を進めています。認知症サポーターの方は磯子区社会福祉協議会またはお近くの地域ケアプラザでボランティア登録ができ、認知症カフェ等で認知症の知識を活かすことができます。



「認知症みんなで支えるまち」



認知症サポーターカード

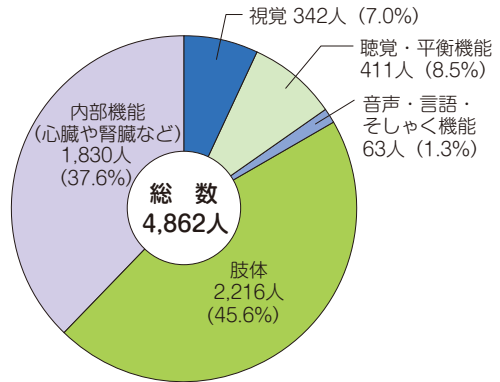
【お問合せ】 磯子区高齢・障害支援課
電話 750-2417 FAX 750-2540

3. 障害者 ～手帳所持者の方に対して、様々な相談やサービス提供を行っています～

障害のある方に交付する手帳は3種類あります。各手帳をお持ちの方は、障害の種類や程度に応じて在宅生活の支援や外出の支援、手当等各種制度を利用できます。

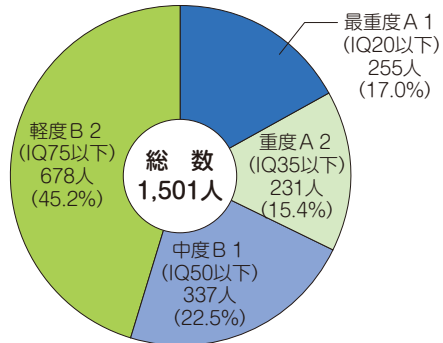
〈身体障害者手帳所持者数〉

手帳の交付対象となるのは、視覚、聴覚・平衡機能、音声・言語・そしゃく機能、肢体、内部機能（心臓や腎臓など）に永続する障害があり、障害者等級表に該当する方で、障害の程度によって、1級から6級までに区分されます。磯子区内の身体障害者手帳の所持者は、4,862人です。



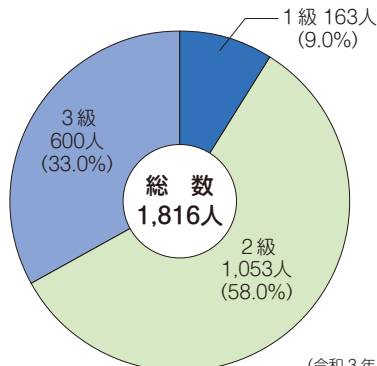
〈愛の手帳（療育手帳）所持者数〉

手帳の交付対象となるのは、児童相談所又は障害者更生相談所で知的障害と判定された方で、障害の程度によって4段階に区分されます。磯子区内の愛の手帳所持者は全体で1,501人ですが、そのうち542人（36.1%）が18歳未満です。



〈精神障害者保健福祉手帳所持者数〉

手帳の交付対象となるのは、精神障害のため長期にわたり日常生活又は社会生活への制約がある方で、障害の程度によって重いほうから1級・2級・3級に区分されます。磯子区内の精神障害者保健福祉手帳の所持者は1,816人で、年々増加しています。

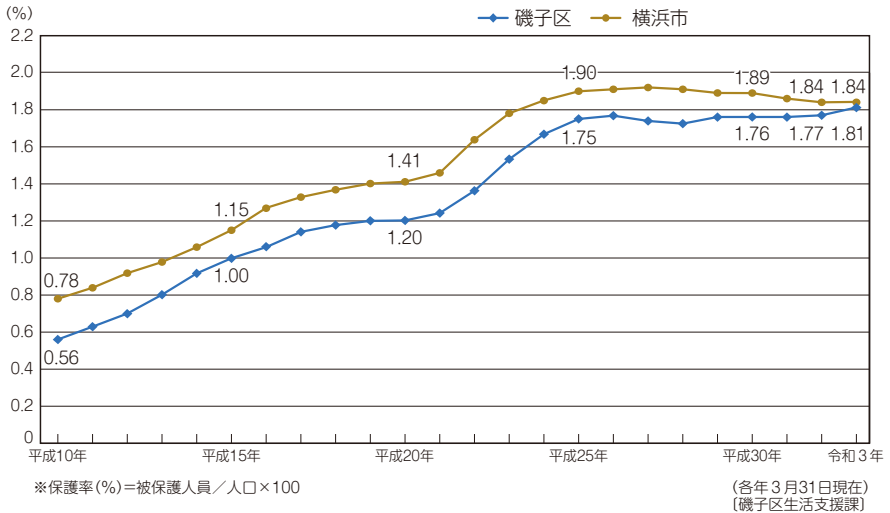


(令和3年3月31日現在)
[磯子区高齢・障害支援課]

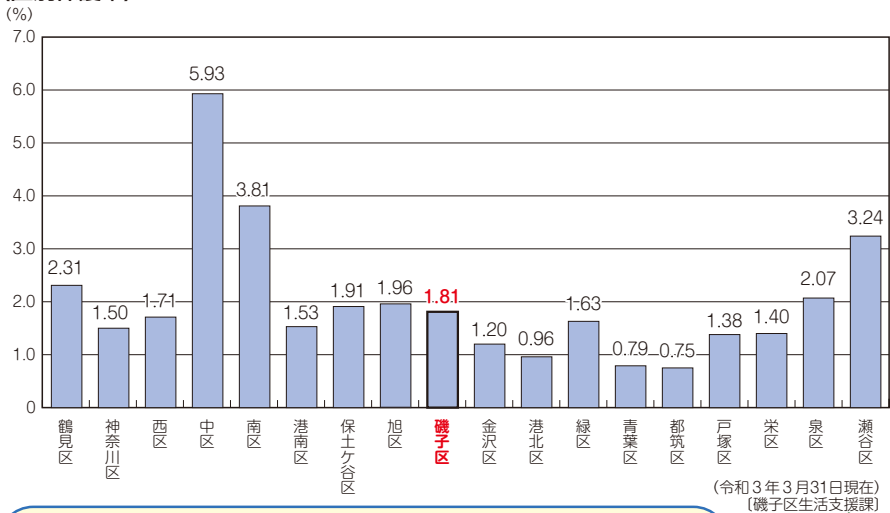
4. 生活保護

〈生活保護率の推移〉

令和3年3月末現在の保護率(人口100人あたりの生活保護者数)は、1.81%で横浜市の平均(1.84%)よりは低いものの、平成10年(0.56%)と比較すると約3.2倍になっています。



〈区別保護率〉



〈ジョブスポットとの連携〉

区役所5階の生活支援課に隣接しているハローワークの窓口(ジョブスポット)と連携し、求人情報の速やかな提供や専門職員によるきめ細やかな相談などを行い、生活保護受給者や生活にお困りの方の就労に向けた支援を行っています。



保 険 ・ 年 金

<国民健康保険>

日本では、病気やけがをした場合に、その経済的な負担を軽減し、安心して治療が受けられるように、原則としてすべての方が何らかの医療保険制度に加入することになっていきます(国民皆保険制度)。

国民健康保険は、他の医療保険(会社などの健康保険)に加入していない方を被保険者とする、国民皆保険制度の基礎となっています。

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
被保険者数 (加入率)	磯子区	36,610 人 (22.0%)	34,581 人 (20.8%)	33,227 人 (20.0%)	32,171 人 (19.2%)	31,952 人 (19.1%)
	横浜市	782,199 人 (21.0%)	740,077 人 (19.8%)	707,634 人 (18.9%)	684,097 人 (18.2%)	674,944 人 (18.0%)
保険料 収納率	磯子区	84.7%	87.0%	91.2%	92.2%	93.5%
	横浜市	84.1%	86.2%	89.3%	90.1%	91.8%

<後期高齢者医療制度>

高齢者の皆さんが、将来も安心して医療を受けることができるよう、平成20年度から始まった制度です。75歳になるとすべての方が、今まで加入していた国民健康保険や他の医療保険(会社などの健康保険)から後期高齢者医療保険に移行することになります。

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
被保険者数	磯子区	21,563 人	22,204 人	22,987 人	23,440 人	23,640 人
	横浜市	414,887 人	430,640 人	449,278 人	460,973 人	465,927 人

<国民年金>

国民年金は、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満のすべての方が加入しなければならない年金制度です。国民年金では、老後の生活を支える「老齢基礎年金」、事故や病気や障害が残ったときには「障害基礎年金」、家計を支えていた方が亡くなったときには「遺族基礎年金」などの給付を受けることができます。

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
第 1 号及 び任意加入 被保険者数 ※	磯子区	19,570 人	18,454 人	18,288 人	18,244 人	18,546 人
	横浜市	450,501 人	433,445 人	429,979 人	431,160 人	436,230 人
受給者数	磯子区	43,418 人	44,758 人	45,355 人	45,391 人	45,829 人
	横浜市	857,630 人	888,005 人	902,143 人	912,490 人	920,642 人

※第1号被保険者…自営業・学生の方等

任意加入被保険者…60歳以上65歳未満の方(年金額を満額に近づけたい方や年金の受給資格期間を満たしていない方)等

[磯子区保険年金課]

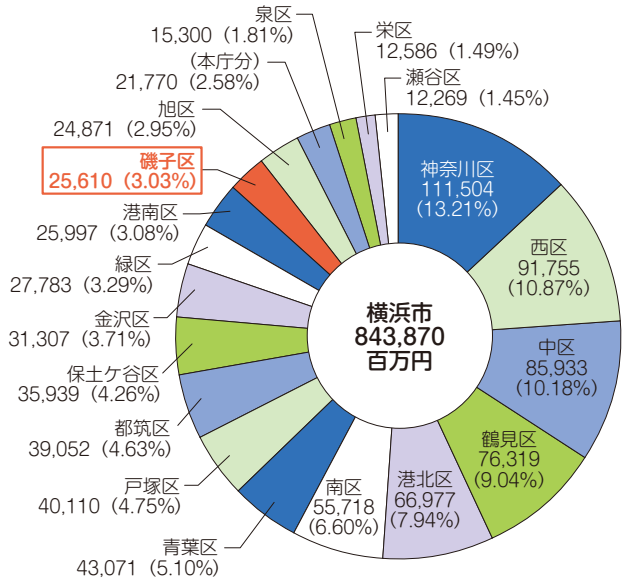
税 金

◆市税収入 ～市政を支える貴重な財政基盤～

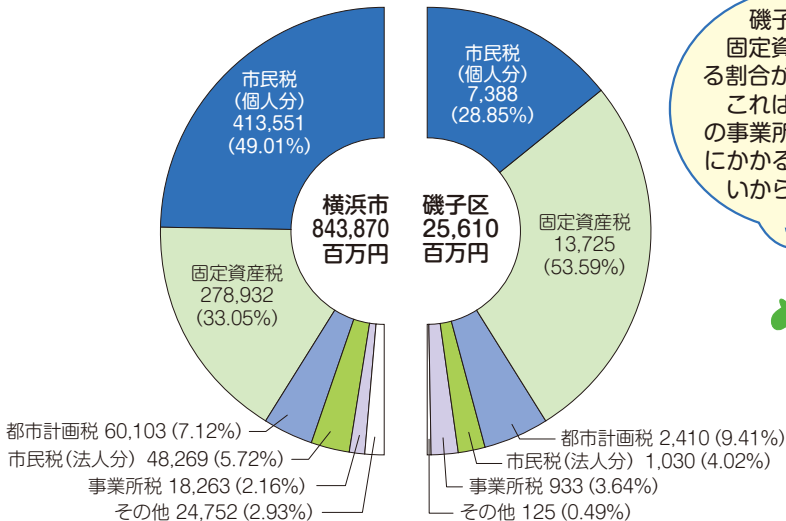
〈市税収入区別割合〉

市税収入は18区中14番目

- ・磯子区の市税収入額は、約**256億円**で市全体の**3.03%**を占めています。
- ・市税収入区別割合は、18区中14番目の規模となっています。



〈市税収入税目別構成比〉



磯子区では固定資産税の占める割合が多いんだ。これは主に沿岸部の事業所の償却資産にかかる納税額が多いからなんだよ。



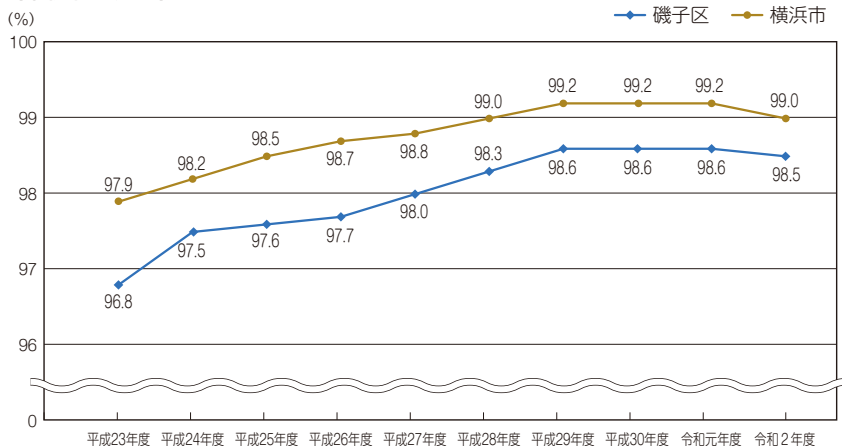
※収入額は単位未満を四捨五入しているため、必ずしも合計とは一致しません。

(令和2年度)
(磯子区税務課)

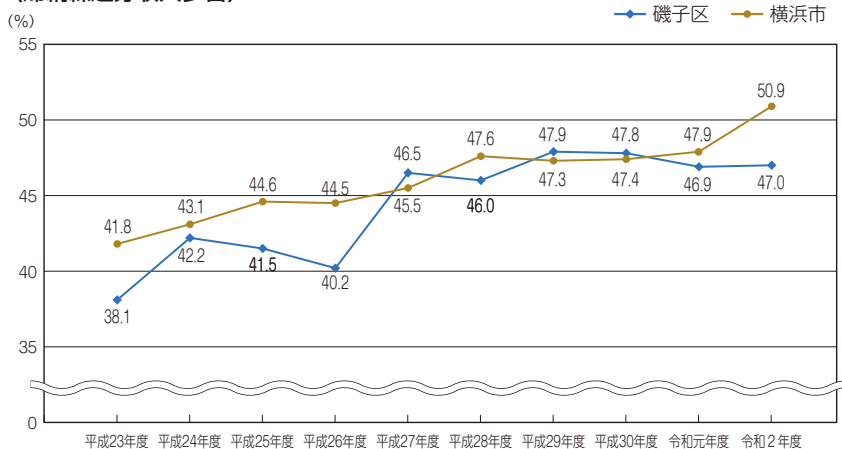
◆市税収入歩合

「収入歩合」とは確定した納付すべき額（調定額）に対する、実際に納付された額（収入済額）の割合です。また、前年度以前に課税されたもので課税した年度内に納付されず、翌年度以降に繰り越された税額を「滞納繰越分」といい、磯子区では滞納の解消・防止に向けた取組を行うことで、収入歩合の向上を目指しています。

〈市税収入歩合〉



〈滞納繰越分収入歩合〉

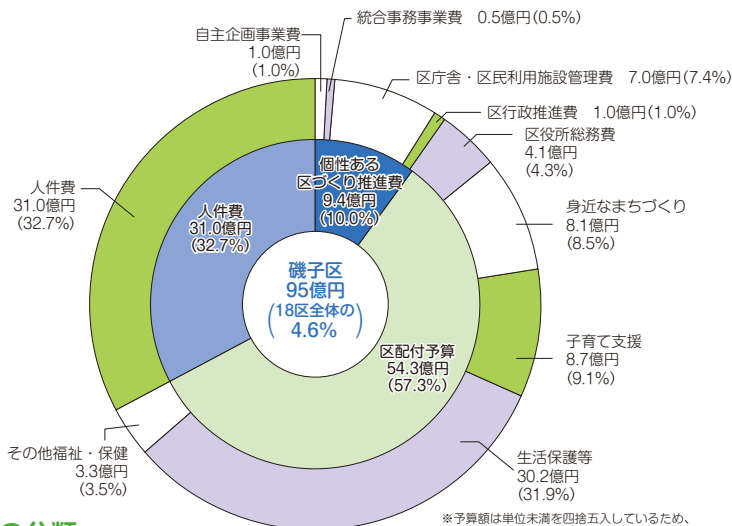


(磯子区税務課)

磯子区の予算（令和3年度一般会計予算）

令和3年度に磯子区が執行する予算の規模（区の人件費を含む）は、下の円グラフのとおり、約95億円で、18区の予算全体の4.6%を占めています。

これは、磯子区民16万6,370人（令和3年4月1日時点）の一人当たりに換算すると、約5万7,000円を支出することになります。



◆予算の分類

区の予算は次のとおり大きく3つに分けることができます。

- 「個性ある区づくり推進費」……………約9億4,000万円
磯子区の予算の10.0%を占めています。この中には、「自主企画事業費」「統合事務事業費」「区庁舎・区民利用施設管理費」「区行政推進費」があり、区が自律編成する予算です。
- 「区配付予算」……………約54億3,000万円
磯子区予算のうち57.3%を占めています。局から予算配付を受け、区が執行する予算です。
- 「人件費」……………約31億円
磯子区予算のうち32.7%を占めています。磯子区の職員の人件費で、退職手当等は除いた試算額です。

(磯子区総務課)

<横浜市の財政情報>

「ひと目でわかる横浜の財政」は、予算や財政状況をわかりやすく説明した広報冊子です。区役所1階の広報相談係、横浜市民情報センターなどで配布しています。 ※ホームページからもご覧いただけます。

知ってほしい
横浜の財政情報

ひと目でわかる横浜の財政

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/jokyo/>



選挙

◆各選挙の投票率

各選挙の投票率を見ると、いずれも50%程度を推移しています。

横浜市選挙管理委員会
マスコット
イコット Jr.



【地方選挙】 【統一地方選挙(市議会議員)】

	平成19年 4月8日	平成23年 4月10日	平成27年 4月12日	平成31年 4月7日
磯子区	50.5%	48.3%	43.5%	43.0%
横浜市	48.2%	46.7%	42.0%	42.5%

【市長選挙】

	平成21年 8月30日	平成25年 8月25日	平成29年 7月30日	令和3年 8月22日
磯子区	68.8%	30.0%	38.1%	50.2%
横浜市	68.8%	29.1%	37.2%	49.1%

【国政選挙】 【衆議院議員総選挙(小選挙区)】

	平成24年 12月16日	平成26年 12月14日	平成29年 10月22日	令和3年 10月31日
磯子区	59.1%	53.4%	51.0%	53.0%
横浜市	60.5%	54.1%	51.6%	56.1%

【参議院議員通常選挙(選挙区)】

	平成22年 7月11日	平成25年 7月21日	平成28年 7月10日	令和元年 7月21日
磯子区	57.5%	55.2%	56.4%	49.5%
横浜市	56.7%	55.5%	56.5%	49.7%

◆区別投票率

令和3年8月22日執行 横浜市長選挙

区	投票率	順位	前回投票率	前回との差
鶴見区	44.18	18	33.22	10.96
神奈川区	48.17	15	35.37	12.80
西区	50.69	4	37.56	13.13
中区	48.42	13	35.50	12.92
南区	46.37	16	35.54	10.83
港南区	51.43	3	39.59	11.84
保土ヶ谷区	48.31	14	37.18	11.13
旭区	48.44	12	37.38	11.06
磯子区	50.17	7	38.09	12.08
金沢区	52.05	2	41.11	10.94
港北区	49.38	9	36.22	13.16
緑区	48.45	11	38.92	9.53
青葉区	50.67	5	35.71	14.96
都筑区	50.02	8	35.35	14.67
戸塚区	50.23	6	39.90	10.33
栄区	52.22	1	42.05	10.17
泉区	49.22	10	39.17	10.05
瀬谷区	45.70	17	35.77	9.93
横浜市	49.05	-	37.21	11.84

令和3年10月31日執行 衆議院議員総選挙(小選挙区)

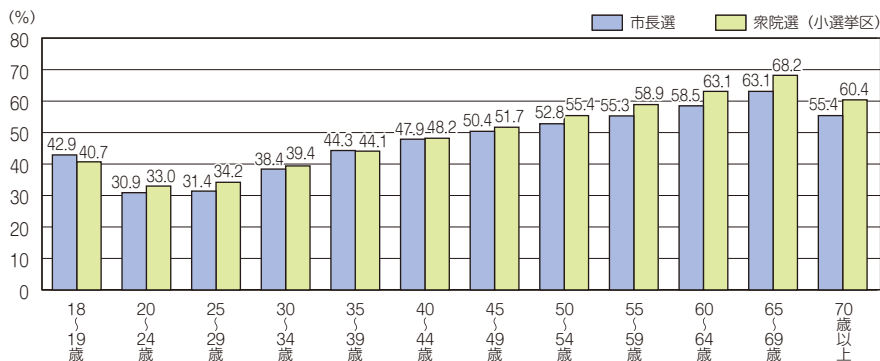
区	投票率	順位※	前回投票率	前回との差
鶴見区	51.63	19	47.00	4.63
神奈川区	53.83	14	48.89	4.94
西区	56.68	8	51.13	5.55
中区	52.24	18	47.78	4.46
南区	53.13	15	48.19	4.94
港南区	58.29	4	53.36	4.93
保土ヶ谷区	55.60	13	52.06	3.54
旭区	56.11	11	52.67	3.44
磯子区	52.99	16	51.04	1.95
金沢区	56.09	12	54.45	1.64
港北区	57.24	7	51.47	5.77
緑区	56.55	9	51.32	5.23
青葉区	60.83	2	54.78	6.05
都筑区 1	58.23	5	51.82	6.41
都筑区 2	61.89	1	55.51	6.38
戸塚区	57.34	6	52.69	4.65
栄区	60.19	3	56.53	3.66
泉区	56.37	10	52.88	3.49
瀬谷区	52.70	17	49.22	3.48
横浜市	56.07	-	51.56	4.51

※都筑区の開票区が2つあるため、市内開票区(19か所)の中での順位となります。

(磯子区総務課)

◆年齢別投票率(磯子区)

市長選挙(令和3年8月22日執行)、衆議院議員総選挙(令和3年10月31日執行)ともに、20代から30代の投票率が低くなっています。このような状況を受け、磯子区では「小学6年生を対象とした給食選挙」や「選挙器材の貸し出しによる生徒会選挙の支援」などの啓発活動を通じて、若年層の投票率向上を呼び掛けています。



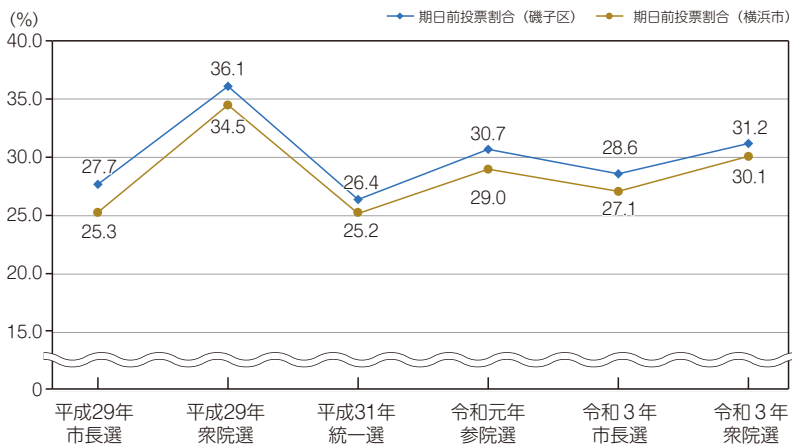
(磯子区総務課)

◆期日前投票割合の推移

期日前投票は、仕事や旅行などの理由により、投票日当日に投票所に行くことができない場合に利用できます。磯子区には、投票日前に投票できる期日前投票所が、2か所(区役所区民ホール・はまぎんこども宇宙科学館)あります。

※当日投票所は区内に36か所(令和3年衆議院議員総選挙時)

磯子区は各選挙における投票者数に占める期日前投票者数の割合が30%前後を推移しており、市全体よりも常に高くなっています。



(磯子区総務課)

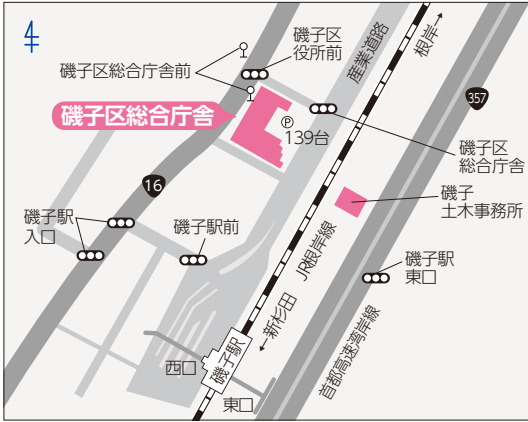
磯子区の歴史年表

〈 〉内の数は令和3年4月1日現在のものです。

元号	年月日	出来事
昭和2年	10月1日	区制施行により磯子区が誕生。同時に、鶴見区、神奈川区、中区、保土ヶ谷区が誕生
	12月	西根岸町、滝頭町、丸山町、岡村町、磯子町、森町、中原町、杉田町、上中里町、氷取沢町、栗木町、田中町、峰町、矢部野町の14町で発足 磯子町に区役所・磯子警察署が完成
昭和5年	4月1日	湘南電気鉄道（現京浜急行電鉄）の黄金町～浦賀間、金沢八景～逗子間が開通
	7月10日	森駅（現屏風浦駅）が開業 杉田駅が開業
昭和6年	1月30日	滝頭町（現磯子一丁目）にじんかい処理所が完成（昭18.6月休止）
昭和12年	10月1日	磯子区制10周年
昭和16年	2月1日	軍が杉田町地先5万坪を埋め立てる。また、中根岸町を埋め立て、飛行場を開場
昭和20年	4月15日	滝頭町、原町、中根岸町の一部521戸が空襲で焼失
	5月29日	西根岸上町、西根岸馬場町、滝頭町、丸山町の一部171戸が空襲で焼失
昭和21年	10月7日	区選挙管理委員会を設置
昭和22年	4月1日	町内会の行政事務が区に引き継がれる
	4月1日	学校教育法が施行され、新学制が始まる。磯子、杉田、根岸、滝頭、浜の5つの国民学校が小学校となる（現在16校）
	5月5日	根岸中学校、浜中学校が開校（現在7校）
	10月1日	磯子区制20周年
昭和23年	3月7日	警察制度の改革により、横浜市磯子警察署となる（昭26.7.1神奈川県磯子警察署となる）
	5月15日	磯子区から金沢区が分離・独立
昭和25年	5月25日	岡村公園が開園
昭和26年	4月1日	区社会福祉協議会結成
昭和30年	1月	磯子区役所庁舎の大改築が完了
	4月1日	市電の八幡橋～間門間が開通（昭47.3.31市電全廃）
昭和31年	8月3日	杉田貝塚の発掘を開始
昭和32年	10月1日	磯子区制30周年
	11月16日	磯子消防署・磯子公会堂新築落成の祝典を挙げる
昭和34年	5月23日	根岸線の建設工事に着工
昭和36年	7月22日	三殿台埋蔵文化財調査委員会が発掘調査を開始（昭41.4.2国の史跡に指定）
昭和37年	4月1日	県立磯子工業高等学校が開校
昭和38年	5月25日	汐見台団地の入居を開始
昭和39年	5月3日	埋立地内の産業道路の全線が開通
	5月19日	根岸線の桜木町～磯子間の営業を開始
昭和40年	7月1日	横浜プールセンター（マンモスプール）を原町に開設
昭和41年	7月19日	南部下水処理場が完成（平17.4.1「南部水再生センター」に名称変更）
昭和42年	6月10日	磯子区総合庁舎の落成式を挙げる（磯子三丁目）
昭和42年	10月1日	磯子区制40周年
昭和43年	4月1日	衛生研究所が滝頭に完成
昭和44年	5月13日	円海山周辺を近郊緑地特別保存地区に指定

元号 年 月 日	出 来 事
昭和45年 3月17日	根岸線の磯子～洋光台間の営業を開始
6月1日	洋光台団地の入居を開始
昭和48年 8月25日	市電保存館が開館
昭和49年 10月1日	南部児童相談所を洋光台に開設
10月5日	磯子センター（磯子地区センター、喜楽荘、磯子図書館）が開館（平 11.11 図書館は磯子区総合庁舎に移転）
昭和50年 5月9日	第1回磯子区民会議を開催
昭和51年 4月1日	公害研究所が滝頭に完成（平 3. 6 「環境科学研究所」に名称変更）
6月24日	県道横浜逗子線（笹下釜利谷道路）が開通
昭和52年 10月1日	磯子区制 50 周年
昭和56年 2月26日	横浜市南部地域シルバー人材センターが開所（平 2. 4 「シルバー人材センター 磯子事務所」に名称変更）
昭和58年 5月1日	いそご海づり場が根岸湾の埋立地である新磯子町の最先端に完成（平 14.10.1 「磯子海づり施設」に名称変更）
10月29日	区のシンボルマークを制定
昭和59年 1月18日	環境事業局磯子輸送事務所が開所（平 17. 3.31 廃止）
5月4日	横浜こども科学館が開館（平 20. 4. 1 「はまぎん こども宇宙科学館」の愛称へ）
昭和60年 8月1日	市南部地域療育センターが開所
昭和61年 3月	都市計画道路環状2号線（笹下地区）が完成
昭和62年 2月15日	磯子スポーツセンターが開館
10月1日	磯子区制 60 周年 区の木「梅」、区の花「コスモス」を制定
10月6日	久良岐能舞台が開館
平成元年 7月5日	金沢シーサイドラインが開通
平成5年 9月4日	洋光台駅前公園こどもログハウスが開館
平成6年 4月1日	根岸在宅支援サービスセンターが開所（平 7. 1 「根岸地域ケアプラザ」に名称変更）
4月19日	根岸地区センターが開館（現在4か所）
11月8日	磯子区生涯学習支援センターが開所
平成8年 8月1日	新杉田駅前に行政サービスコーナー、地域ケアプラザ、通所授産施設「ぼこ・あ・ぼこ」の複合施設を開設
平成9年 9月2日	洋光台地域ケアプラザが開所
10月1日	磯子区制 70 周年
10月25日	区の木・区の花のデザインマーク、区のイメージソング「みんなの！ SOGO」を制定
平成11年 4月14日	環状3号線（南側区間）が開通
7月14日	国道 357 号線（新杉田町～新磯子町）が開通
平成11年 8月1日	脳血管医療センターが万治病院跡地に開院、併せて老人保健施設が開所（平 27.1 脳卒中・神経脊椎センターに名称変更）
10月18日	磯子土木事務所が磯子三丁目に移転
11月15日	磯子区総合庁舎（区役所、公会堂、図書館）が改築され、業務を開始
平成12年 4月1日	磯子第二ポンプ場の供用を開始
8月1日	磯子地域ケアセンターが開所（平 15. 4. 1 から「磯子地域ケアプラザ」）

元号 年 月 日	出 来 事
平成13年2月15日 10月22日	磯子区福祉保健活動拠点が開所（平 21.12.13「こすもす広場」に愛称決定） 高速湾岸線の杉田～三溪園間が開通
平成14年1月1日	磯子福祉保健センターが開所
平成15年2月1日 8月	根岸なつかし公園が開園 磯子区まちづくり方針（都市計画マスタープラン・磯子区プラン）策定
平成16年3月1日 5月15日	滝頭地域ケアプラザが開所 磯子区青少年図書館を転換し滝頭コミュニティハウスが開館（現在7か所）
平成17年1月4日 1月16日 2月5日 3月28日	いそご地域活動ホーム「いぶぎ」が開所 JR 洋光台駅近くに「洋光台防犯活動本部」が開所（防犯活動拠点は現在10か所） 磯子区民文化センター「杉田劇場」が開館 環状2号線屏風ヶ浦バイパスが開通
平成18年4月1日 6月30日 11月1日	磯子区地域福祉保健計画の案内役「梅さん」を制定 横浜プリンスホテルが閉業 屏風ヶ浦地域ケアプラザ、生活支援センターが開所
平成19年5月14日 10月1日	磯子・海の見える公園が開園 磯子区制80周年
平成20年11月1日	よこはま南部ユースプラザが開所
平成21年3月25日	磯子区生涯学習支援センターが「いそご区民活動支援センター」として区庁舎内に移転・開所
平成22年1月19日	磯子区地域子育て支援拠点「いそピヨ」グランドオープン（体験利用は平 21.11.27より開始）
平成23年4月1日 9月1日 10月3日	上笹下地域ケアプラザが開所（現在7か所） 区の Mascot キャラクター「いそっぴ」を制定 たしがしら会館の市民利用を開始 水道局磯子・金沢地域サービスセンターが磯子三丁目に移転
平成25年5月15日	氷取沢小学校跡地公園が開園
平成26年3月31日 12月1日	国道357号線（中区千鳥町～磯子区新磯子町）が開通 衛生研究所が金沢区に移転
平成27年4月1日 11月16日	環境科学研究所が神奈川区に移転 磯子区在宅医療連携拠点相談室「かけはし」が開所
平成28年3月31日 4月1日	水道局磯子・金沢地域サービスセンターが開所 洋光台水道事務所が開所 県立汐見台病院が医療法人社団康心会へ移譲
平成29年3月26日 3月31日 7月20日 10月1日 11月28日	杉田臨海緑地の拡張と杉田臨海緑道の完成 新杉田行政サービスコーナーが閉所 新杉田行政サービスコーナー跡に「新杉田交流スペース」が開所 磯子区制90周年 磯子区青少年の地域活動拠点「イソカツ」が開所
平成30年3月23日 4月8日 6月1日	磯子区まちづくり方針（都市計画マスタープラン磯子区プラン）改定 磯子区休日急患診療所が磯子一丁目に移転 よこはま南部ユースプラザが磯子三丁目に移転
令和2年4月1日	県立横浜氷取沢高等学校が開校 （県立氷取沢高等学校・県立磯子高等学校の再編・統合）
令和3年4月1日	県立外語短大跡地に岡村西公園が開園



■アクセス

〒235-0016
 磯子区磯子3-5-1
 JR磯子駅西口 徒歩5分
 有料②あり

■ホームページ



コラム④

各種統計調査の紹介

統計調査の結果は、国や地方公共団体の行政施策の基礎資料として活用されています。また、企業や学校などの研究資料や教材として幅広く利用されます。

主な基幹統計調査

調査名	周期	次回期日	調査名	周期	次回期日
学校基本調査	毎年	令和4年(2022年)5月1日	全国家計構造調査	5年	令和6年(2024年)10月~11月
就業構造基本調査	5年	令和4年(2022年)10月1日	農林業センサス	5年	令和7年(2025年)2月1日
住宅・土地統計調査	5年	令和5年(2023年)10月1日	国勢調査	5年	令和7年(2025年)10月1日
漁業センサス	5年	令和5年(2023年)11月1日	経済センサス・活動調査	5年	令和8年(2026年)6月1日
経済センサス・基礎調査	5年	令和6年(2024年)実施予定			

【お問合せ】磯子区総務課
 電話 750-2316 FAX 750-2530

この冊子に掲載されている統計情報は、磯子区のホームページでも提供しています。また、横浜市ホームページ内「統計情報ポータル」では、横浜市の最新の人口・世帯数や主要な統計情報を提供しています。併せてご利用ください。

磯子区ホームページ内「統計」



横浜市ホームページ内「統計情報ポータル」



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。